臺灣日日新報 夕刊
五月四日

拾つたこと届出た 風呂敷包を開くこと爆發
陸戰隊員とも二名は即死
またも上海便衣隊の仕業

(上海三日發電通)三日午後五時半頃虬江路で警戒中の我陸戰隊員に一名の支那人が風呂敷包を拾つたと届出たのでその儘受取り開けて見ると中から爆彈が現はれ爆發し二名とも即死の椿事あり便衣隊の仕業と見られ陸戰隊では二日の閘北事件もあり激怒し閘北の大警戒を爲すと共に虱潰しに犯人嚴探中

日支停戰協定は 五日中に調印と決定
出席不能者は持廻り調印

【上海三日發電通】日支協定起草委員會は三日午後四時再開、五時四十分散會したが、調印方法は會議出席不能なる植田〇團長、重光公使、郭泰祺、ウイルデン四氏は持廻り調印と決定した、英文の文が出來れば日支兩國のものも三日中に作成し之を互に政府に請訓し、四日は休會して五日午前中に調印する事に決定した尚ランプソン公使の歸國も六日出發に變更された模樣である

日本側の要求で 三日の停戰會議延期
我方は口を緘し原因發表せず
或は重大な難關に遭遇したか

【上海三日發聯合】本日の停戰會議は日本側の要求により突如延期された、その原因については公使館側でも軍部側でも一切口を緘して語らないが今朝延期通告と同時に公使館側と軍部、軍部側と各國武官或は公使館と各國武官との間に往來織るが如く交渉頻りである、殊に我公使館側は相當狼狽の色を見せ英公使ランプソン氏の北上を一日延期せんことを懇請する等明かに彌縫策を講じ居り何事か突如重大な難關に遭遇せるにあらずやと思はれるものがある

圓卓會議の成否は 我撤兵と密接關係
軍部首腦部の見解

【東京四日發電通】停戰協定に關し軍部最高首腦部の見解左の如し
協定調印で閘北の安全が列國の拘束も加はつて確實になる譯だが次の問題は圓卓會議だ、支那側は圓卓會議を希望しないとの說もあるが停戰協定は圓卓會議の前提としての協定なれば支那側が之を拒む理由はない、支那側が圓卓會議に應じないとか或は會議に臨んでも紛糾を釀すことになれば關係列國の力で租界を共點とする中立地帶を設くると言ふ樣な安全確保の手段を講ずるは已むを得ない、圓卓會議が纏まらなければ上海の安全が確保されず從つて派兵の目的が達成されぬ譯であるから會議の成否は我軍の撤退と密接な關係があるとの見解は正しい、圓卓會議が纏まらなくとも別に方途が確立すれば日本軍は速かに撤兵を斷行す

支那便衣隊の 我歩哨狙撃事件
陸戰隊で發表

【上海三日發電通】陸戰隊發表、一日午前五時閘北に於て歩哨中の哨兵二名(一等水兵)[illegible]ピストル[illegible]

め歩哨は警戒通行人と同樣誰何し取調べを開始せんとしたが彼等の内二名は背後から

不意に 小銃を奪はんとしたので哨兵は必死の抵抗を試みたが遂に二等水兵は逃亡せんとする彼等を追撃した[illegible]、一等水兵は負傷し山口一等水兵は之を哨兵本部に知らしめ

再び現場に歸つたが既に便衣隊も山口一等水兵も見えず本部は時を移さず

捜査を 開始したが、山口一等水兵の行方は今尚不明である、陸戰隊は今後一層警戒を[illegible]

海軍部内で 野村提督へ同情
獨逸製義眼を送る

【東京三日發電通】上海爆彈事件で右眼を失つた野村司令長官に對し上海軍部内でも非常な同情が集り伏見軍令部長宮殿下を首め大角海相、左近司次官、高橋軍令部次長等の部内首腦部は[illegible]上海の陸戰隊病院に送付した、又一眼を失へば大將への昇進に支障を來しはしないかとの心配は付て部内大將の先例もあり一眼を取止めた[illegible]は安心してゐる

英米の對極東策 協調成立の模樣
英首相米國務長官會見で

【ゼネバ三日發電通】米國務長官[illegible]英首相[illegible]會見し[illegible]

二日の閘北事件 聯盟に報告
中立國武官から

【上海三日發電通】二日の閘北事件に關し安部聯盟參謀長から中立國武官に報告され中立國武官は軍小委員會の名で之を三日ゼネバの聯盟に報告したことが非公式に發表された

日本を誣いた 顏代表の報告
又も聯盟に提出

【ゼネバ三日發電通】支那代表顏惠慶は本日聯盟事務局に對し報告書を提出したがそれは南京政府よりの電報に基くもので其の内容左の如し
奉天の日本當局側は聯盟委員會の支那委員の行動を妨害し[illegible]鐵道に關する支那側委員の[illegible]を阻止するため種々なる手段を取る所から日本側の策略は十二月十日附聯盟決議案第五項に反するものなり

羅外交部長 正式辭表提出
停戰協定を不利として

【南京四日發電通】國民政府外交部長羅文幹は三日の行政院會議で正式に辭表を提出した、停戰協定が支那側に取つて滿足な結果を得なかつたと言ふのが辭表提出の理由である

滿洲實情を直視し 使命遂行を願つた
聯盟調査團と會見後 謝外交總長語る

【新京三日發電通】國際聯盟調査團と二時間に亙り會談した外交總長謝介石氏は語る
滿洲國としては最初の聯盟調査團を迎へた本日の會見では特に滿洲國の實情を直視し完全に使命を全うされんことを希望した[illegible]

謝外交總長 調査員を答訪

【新京三日發電通】[illegible]

奉天の 日滿實業家 四日第一回會合

【奉天三日發電通】[illegible]

顧維鈞問題 協議
ハース書記長と 大橋外交次長

【新京三日發電通】[illegible]

顧維鈞 やつと散策

【新京三日發電通】[illegible]

英首相近く 右眼を手術

【ロンドン三日發電通】首相マクドナルド氏は右眼の緑内障その後經過良しからず即時手術の必要ある旨本日公式に發表された

その日その日

○ オリムピックの選手派遣費中へ御內帑金下賜の思召とか、感激すべき者スポーツマンのみでない
○ 競技を通じての國際愛に涵育かく[illegible]
○ [illegible]
○ 上海事件の[illegible]
○ ココを反省するのが未來ある國民だ、悪い事は率直に悪いと悟り矯直しに猛省すべきだ
○ [illegible]
○ 重光公使の足よ、どうか癒かつてゐてくれ
○ [illegible]

野村中將 經過良好

【上海三日發電通】陸戰隊發表 野村司令長官の經過良好で右眼手術ケ所の縫絲も拔き去り容態平常に復しつつあり

白川、植田兩將軍 經過良好

【上海三日發電通】陸軍省發表 白川軍司令官は三日朝から平熱平脈となり傷の經過もよく元氣である、植田〇團長は[illegible]

段祺瑞から 見舞電報

【上海三日發電通】安福派首領段祺瑞は三日重光公使、白川司令官、植田〇團長、野村艦隊司令長官、村井總領事等に對し懇切なる見舞電報を寄せて來た

郭泰祺 二週間で全治 見込

【上海三日發電通】外交部次長郭泰祺の負傷程度に付き[illegible]

福元內務部長 新任の挨拶
四日登廳して

新任の福元臺北州內務部長は四日午前十時半登廳各課長に內務部長として[illegible]

松村臺中署長巡視

【臺中電話】松村臺中署長は三、四兩日に亙り管內各派出所の巡視をなした

人

▲松岡富雄氏 三日來北

無絃琴

この三日の日は南部視察が盛んに[illegible]

火の鳥 (84)
前田晁作 橋本邦助畫

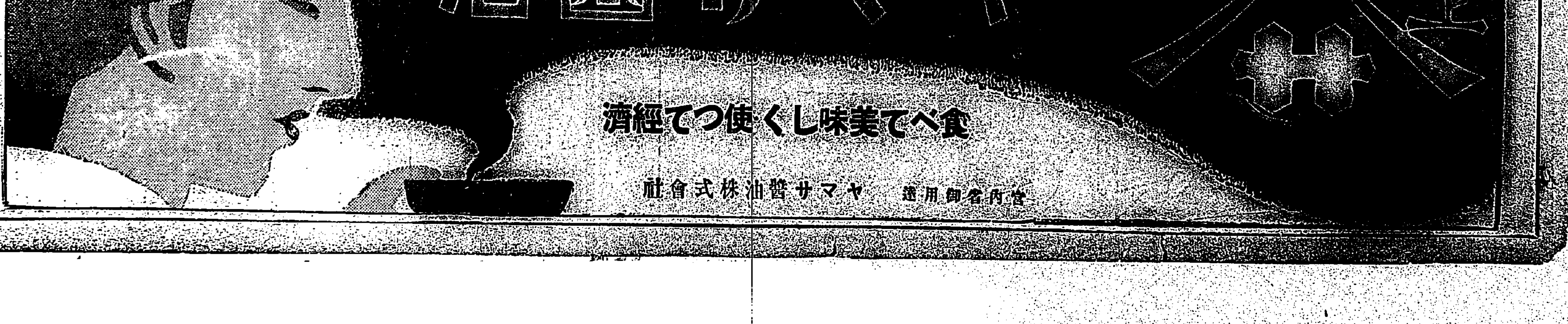
面會 (三)

二人は默つて顏をあげると、婦人の思ひに滿ちた眼と眼を互ひに見合せた。
「君、會つてくれたまへ。」と、水島が先きに口を切つた。
「しかし、僕、まだ、一度も逢つたことがないんだから、やつぱり君のはうが、話が聞きいいでせう」と、安田はいつた。
「いや、そんな事は[illegible]ないさ。誰だつて。」と、水島はいふと、「結婚の女の子に「とにかく、二階の應接室にお通ししておきたまへ、誰か行くから。」
そして女の子が向ふへ退つて行くのを待つて「僕は、僕は、此間の一度でうんざりしたんだ。用事は、例の油樽のストツクを處分す[illegible]

「可能にいへばいいぢやないか。」
「おう、其處で、君、ちよつと會つていらつしやいよ。」
「それが、さう行かないんだよ。僕は、其の八十四の婦が、今度の時までに考へておきませうつて此間別れたんだから、けふ會ふのはまづいんだよ。うちに瞬ればだ、細の奴、あれを買へ、これを買へといふし、社へ來れば、上その奥さんにまで、[illegible]はれたんぢやあ、實際、やりきれないやね」
「でも、いいですなあ、君は。さういつてせがむ奥さんがあるんだから……」
「だからさ、君も一つ、新家夫人にせがまれて來たまへよ。あの婦人と折衝するのは、誰かに一

ることにきまつてゐるんだが、三百瓩のを八十四に負けるからにも一整質へなんて言ひ出すんだからね、脱いちやうぜ。一と月の月給が吹つ飛んぢやうぢやないか馬鹿な!」
「いよいよいやだな、僕!」と、安田は吐いた。
「だつて、君、世界を股にかけた名代の人だぜ。一度はお目にぶらさがるの光榮にも浴して置きたまへよ。後學の爲だから。君の奥さんより美しいかも知れないぜ」
「じやうだんはおよしなさいよ。いくら美しくても、[illegible]さんぢやアね……」
「要、[illegible]つた日にやア、なにやりきれないからう。いつも、女の面會人といへば、[illegible]飛び出す君にも似合はないぢやないか。……どうしたんだね、けふは?」
「だつて、その人、話が長いんださう。これから一時間も、二時間もいられた日にやア弱つちやうから[illegible]」
「ここだよ、[illegible]」

つの修行になるよ。」
「今度はお貫ごかしが。破滅だなあ!」と、安田は微笑してゐる水島を見て苦笑したが、結局、自分が行つて會はなければならないことになつたのは觀念して「仕方がない。一つ犠牲になつて來ませう。」
彼れは椅子の名刺を手に取ると席を立つて、長めに穿いたセルの褄をうしろに引きずるやうにしながら、長押の高い廊下を、應接室のあるドアのはうへ運んで行つた。
二階の應接室には、さつきから新城綾子が待ち草臥れてゐた。彼女は何本目かの卷煙草を、小刻みに吸つては吐き、吸つては吐きしてゐた。[illegible]
安田が入つて行くと、彼女は、ちらと目を向けて彼れを見たが、引張でなかつたので、自分の態ではなかつたとでもいふやうに、ボンパン帽をかぶつた[illegible]其ままむつと身動きもせずに煙草をふかしつづけてゐる。
安田は彼女の[illegible]
「お待たせいたしました。新城さんでいらつしやいますね」と、彼れが[illegible]
「にいと、綾子は默をあげた。



邦人四十名 漸く通化を脱出

八家樹から更に輯安へ

【奉天三日發聯合】本月午後五時五十分奉天到着の飛行機の報告によれば通化[illegible]邦人四十名は今朝守備隊を出して通化を脱出し通化南方八家樹に安着した[illegible]同地[illegible]輯安に[illegible]

高于走山軍副官長 通化に急派

【奉天三日發電通】[illegible]方面の[illegible]に對し一部[illegible]を派遣した爲め同方面に[illegible]下派遣中である

婦女子は 自動車で脱出

飛行機の掩護で

【奉天三日發電通】通化在留邦人四十二名中婦女子を含む一部は三日朝我飛行機の掩護の下に自動車にて脱出し[illegible]輯安西方[illegible]に到着三日中に輯安に到着の豫定であるが[illegible]内には邦人の一部[illegible]ため[illegible]では右の事實判明と共に[illegible]

我飛機を見て 邦人は狂喜

匪賊逃走したらしく 通化一帯状況一變

【奉天三日發電通】立川奉天飛行隊[illegible]通化[illegible]の我飛行隊に通信筒を投下し午後二時十分奉天に歸來したが通化一帶は昨日の狀況と一變し匪賊は逃亡したらしく五十米の低空飛行で通化[illegible]を飛行した所[illegible]は意外に飛出し[illegible]で盛んに手を振り狂喜してゐたと[illegible]通化城内も昨日に變つて人馬の往來[illegible]んであつたと

通化の邦人 確に救出 敵匪は退却

【奉天三日發電通】通化付近の匪賊を掃蕩し二道[illegible]子に向つた我[illegible]隊は三日通化城内に進入し[illegible]邦人四十名を救ひ得る[illegible]となつた[illegible]

三間堡を 匪賊が占領 公安隊は匪賊と化す

【奉天三日發電通】[illegible]三日午前一時[illegible]三間堡[illegible]占領され[illegible]公安隊は匪賊と化し[illegible]を引いて[illegible]に引揚げた

呼海鐵道沿線 散々に荒さる

我軍の北上阻止の爲か

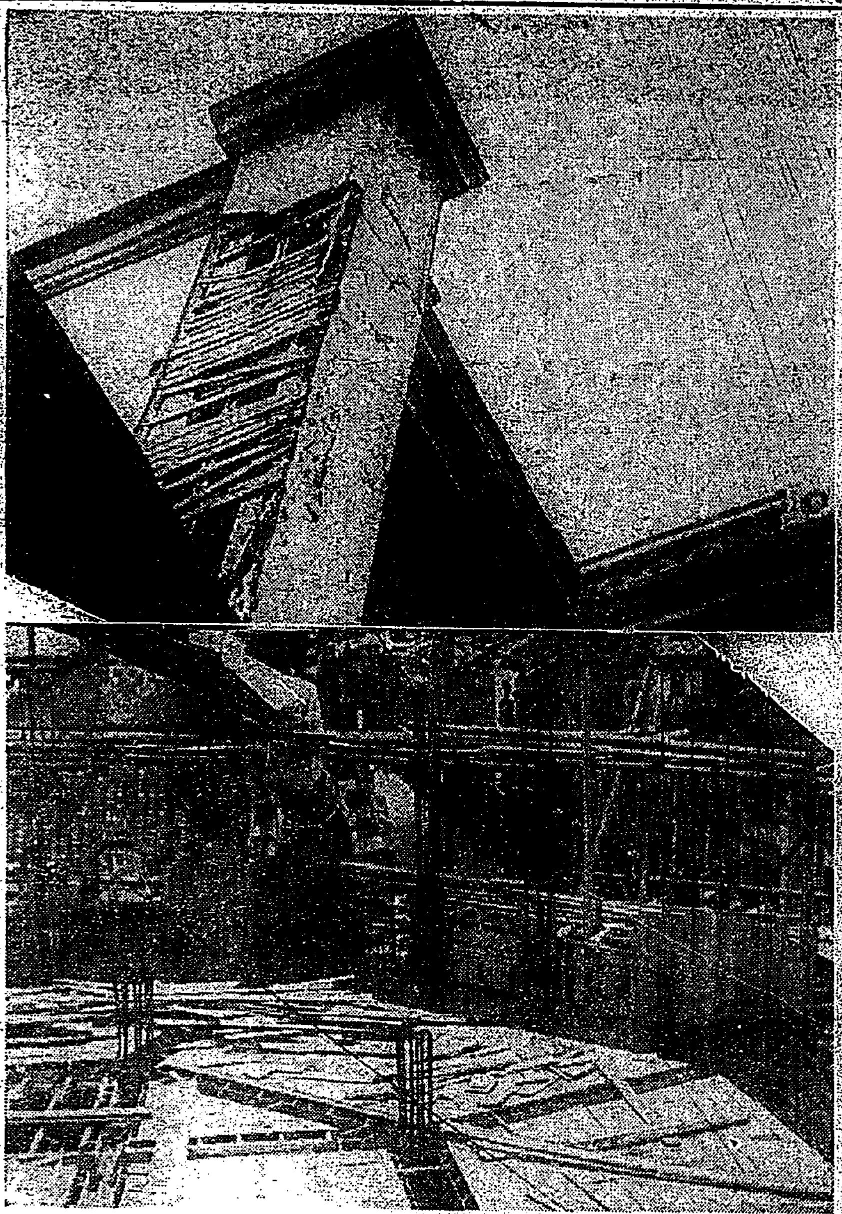
【ハルビン三日發電通】呼海鐵道沿線の鐵橋鐵道は兵匪の爲め數ケ所破壊され[illegible]ケ所は手[illegible]り列車に[illegible]されつつあり右は[illegible]匪の○○が我軍の北上を阻止する爲めと見らる

日本人經營の 木材工場襲撃

【[illegible]三日發電通】三日午前二時[illegible]の日本人經營木材工場は匪賊に襲はれ從業員三名[illegible]死し、重傷三名を出した、被害甚大の見込み

モダン臺北の綻び

木筋と鐵筋との皮肉な對照



モダン臺北の出現！文化都市としての臺北の輪郭と、起ち上らうとする臺北の姿である。しかし、彼の女は未だインチキ・モダンの域を脱しない。その證據には所々に思ひ掛けない破綻を見せてゐる。腕の下の綻び、裾下の綻び、等々、隣へば、お役所の中でも、最もモダンであるべき筈の電話局をお眺め遊ばせ！目抜きの榮町通りに堂々たる大きな鐵骨コンクリートの建物を[illegible]エスとは見せつけられるではないか、一方[illegible]の[illegible]コンクリート六階建の[illegible]建築者は大稻埕切つての豪商、[illegible]商行の重田[illegible]氏が、大稻埕で一段上作つた重田氏が城内への[illegible]を[illegible]する大デパートが出現する事である(寫眞上、綻びた電話局、下は菊元商行の新築場)

天然瓦斯の話

錦水・出礦坑・竹頭崎 ○○

その五 臺灣だけでは 處分し切れぬ

では、天然瓦斯にはドンナ利用の途があるかと言ふに中研の加藤博士は、其の用途を燃料、工業原料、醫療の三つに分けてゐる

× ×

天然瓦斯が燃料としてどの程度の價値を持つてゐるかと言ふ事は、次の表を見れば直ぐに分かる事である

一立方呎當	總熱量(BTU位)
天然瓦斯	一〇一〇
石炭瓦斯(臺北)	三五〇

一ポンド當	總熱量(BTU位)
天然瓦斯	二三七〇〇
原油	一九七九七
石炭	一三三六九

(BTUとは一ポンドの水の温度を華氏一度高めるに要する熱量)

即ち天然瓦斯は凡ゆる燃料のうちでも、最も多量の熱量を有するものである。從つて天然瓦斯の燃料としての價値は、頗る大きなものである

× ×

前述の如く天然瓦斯一萬立方呎は約石炭一噸に相當する熱量を持つてゐるのであるから、錦水の十二號井や、牛肉崎の三號井の如く、一日三百萬立方呎の瓦斯を噴出すると言ふ事は、結局一日一萬五千圓(石炭一噸十圓と見て)の金額を徒らに空中にまき散らすと言ふ事になるわけである。ずいぶんモッタイナイ話である

× ×

だからこそ天然瓦斯の利用が、識者間に盛んに喧傳されるわけであるが、何分臺灣と云ふ土地ではアノ瓦斯が處分しきれないのだから始末に終へないのである。一寸前にも書いた通り、今日錦水で捨ててゐる四千萬立方呎に近い天然瓦斯だけでも、東京、大阪、京都、臺北四都市の瓦斯需用の二倍近くにも相當すると言ふし、それ以外には多量の瓦斯を消化しきる工業が臺灣には存在してゐないのだから、ナサケナイのである

× ×

尤も、捨てる位なら臺灣の各家庭の臺所にドシドシ瓦斯を送つたらどうかとも思はれるが、さうするためには多額の導管埋設費を要するのだから、事業家もソロバンをはじきかねると言ふものである

× ×

然しながら或人の計算に依ると、現在アメリカの瓦斯輸送費は、天然瓦斯千立方呎を[illegible]理の地點に送るに僅か三・五セント(約十錢)しかかかつてゐないから、例へば臺北迄[illegible]理であるにしろ、瓦斯千立方呎の百哩の輸送費は十五圓見當なら充分だらうと言ふ事である。僅か十五圓位で千立方呎の天然瓦斯が百哩の地點に送れるのであるならば家庭燃料として、又小工業用燃料として、天然瓦斯を供給する商賣もマンザラでもあるまいが、併し錦水の豐富な天然瓦斯に思ひを致せば、それのみを考慮して再出發りとなすわけには行かない

× ×

又例へ天然瓦斯の燃料化が實現がとれ、有利であるにしても、その事業を目石に期待する事は少々無理に思はれる。無論目石だとて瓦斯を捨ててる事のモッタイナサには心を痛めてゐる。併し何と言つても目石の本職は石油であり、その目的に巨額の資本を要するのだから、目石もそんな副業要求されてはたまるまい。とすれば、天然瓦斯の輸送と供給に關しては、別の資本に依る別個の事業經營が起さるべきではあるまいかと考へられるのである

野球應援團の 聯盟を組織

リーグ當局に要求提出

【東京四日發電通】六大學野球リーグの改革に付き從來[illegible]しつつあつた五大學(帝大を除く)では愈々應援團聯盟を組織し四日左の要求をリーグ當局に提出することとなつたが、リーグでは[illegible]三日中に理事會を開きこれが對策を協議する筈

要求

一、試合當事校の學生は入場無料とすること

一、球場に於ける學生の整理及び入場券は學生の手に委ねること

一、指定席の撤廢

六大學リーグ 新人出場問題

【東京三日發電通】六大學リーグでは新人の出場は春季リーグシーズンには不可、秋季シーズンには出場を可とするに決定した

文教局長 中部視察 五日から

臺北州下社會事業の視察を終つた安武文教局長は大浦視學官、中村[illegible]を隨へて五日から中部視察の途に就くが日程は左の如し

五月五日(木) 前八、三〇臺北發 一〇、〇〇新竹着

六日(金) 前七、三〇新竹發一〇、一六臺中着

七日(土) 前八、〇〇旅館發一〇、三〇臺中發一二、〇〇彰化着、後二二、四二同發一、二二二水着二、二〇同發五、三〇水社着

八日(日) 前八、〇〇同發一〇、三五二水着一二、二四同發後三、五五臺北着

明糖二重役 不起訴放免か

脱税問題なども 事實なき事立證

【東京三日發本社支局特電】明治製糖重役を瀆職嫌疑が拘引して以來同社は疑惑の眼を以て觀られ、種々の風説を生んでゐるが右に付き同社では二日大株主を招き種々諒解を求むる所があつた。更に聞く所によれば脱税問題に就いては、[illegible]共に同社の明確なる説明により其の何等の不正なきを立證し、三十萬圓の切手問題も中尾某の疑問に於て何等根據なきこと明らかとなり、帳簿破毀の問題に就いては右は取引上のメモに過ぎず、而も不用となりたる爲め破毀したもので、若之が疑念惹起するならばあんな所に棄てはせぬといふところなど信を措くに足るものありて、之れまた犯罪構成の事實とならざるものの如く、更に又重役の證從横領問題に關しても會社の會計とは何等交渉なきもので相馬、有島兩氏の強調收容も十日間の期間終了後は不起訴放免となるらしく、近時世間に傳へらるるが如く後任社長の選定に就いて具體的協議をなすといふが如き事は斷じてないといふのである

インチキ學校を 二段構へで處分

文部省が 一兩日中に

【東京四日發本社特電】文部省の私立醫大、醫專、藥專、齒科醫專等十五校に對する調査は慶應大學醫學部の一部を除く外全部終了したがその結果昨年の醜態に鑑みて斷乎たる處分をなすこととなつたが、文部當局は處分を處分と処分的に[illegible]の二段構への醜状の一掃を期してゐるが、其の處分として

一、[illegible]、[illegible]の[illegible]は[illegible]

一、今年度不正入學者と認められるものは全部入學取消を命ずるが、學校の經營準備から一時に返還不可能の場合は當局監視の下に年賦返還せしめる

一、入學取消處分を行ふ結果各校とも缺員を[illegible]の如何に拘らず全部返還せしめる、返還金額は一校に付き最低三萬圓から最高八萬圓に達してゐるかを[illegible]五十餘名を事實に最低十名見當である

一、二年生以上の在校學生にも不正入學者相當あると見られるので卒業試驗の場合當局で行ふか或は卒業生に對し直ちに國家試驗による指定を與へず總て國家試驗を課して後指定する

一、各種名目の寄附金並に納金を醫業、寄附金其他の金を[illegible]上げるため作られてゐた校友會、後援會の自然解散を命ず

一、[illegible]手段の甚しい學校の[illegible]

(尚未入試は依然として[illegible]か成績は當初の入學試驗に優秀な成績をとつたに拘らず落第せしめたものを入學せしむ)

コークスの底に 石炭を入れる

大稻埕の奸商に眼が光る

北區保健防止會議に北警和田[illegible]長始め衛生主任以下各外勤巡査の努力も空しく強いられて未だ生石炭の使用禁止遂行期の六月一日にならない中に早くも大稻埕町の一部分を除いた管内全部は自發的に生石炭を廢止しガラ、コークスその他の燃料を使用してゐる、戸數的に見ると全戸二萬餘戸の中生石炭使用を廢止したものは既に二萬戸近く九十五パーセントに達した程の良成績で六月一日の實施期にはそれこそ文字通りに一戸も殘さずに生石炭の使用を廢止する事が出來得るものと見られてゐる、因みにガラ、コークスを使用する者に對し一部奸商が袋の内部に生石炭を混入して暴利を貪つてゐるが警察としては勿論それらを嚴重に取締るべく一般市民としても欺されない樣に中味を檢査して欲しいと

支那で監禁された 日出丸乘組員

四日鳳山丸で歸臺

【基隆電話】四日朝基隆入港鳳山丸で高雄の發動機船(日出丸)の乘組員十八名(船長大澤[illegible]吉)が香港から送還されて來たが彼らは去月九日高雄發南洋に漁採取に赴く途中香港の手前三海里のヒラン灣でエンジンに故障を生じ漂流中突然支那稅關の監視船が現はれ密輸入嫌疑者としてチンモンカン監獄に拉行船體を沒收エンジンの主要部分を取はづした上十五日間監禁後甘く嚴重な取調べを受けて二十四日漸く釋放され、香港に送られ領事館から交渉してもらつたが一同漁の明かぬ所から船員のみ一時領事館の手で[illegible]つて來たものである、尚同船で廈門に逃亡同地領事館警察で逮捕された高雄の大稻[illegible]の主犯[illegible]心坑[illegible]が押送されて來た

臺北市内の 大掃除日割

早くも梅雨の季に入り夏の腐物たるチフスがその猛威を揮ひ始める時季となつた、州市では[illegible]の[illegible]に[illegible]大掃除を[illegible]

第一聯隊の 野外演習

六日から湖口で

步兵第一聯隊では六日より約二週間の豫定を以て野外演習を湖口に於て行ふこととなつたが[illegible]部の[illegible]合宿は十九、二十日の兩日同地に[illegible]をなす筈である

鹽分地改良

希望申出千八百餘甲

【臺南電話】臺南州に於ける本年度の主要なる產業施設として行はるる事となつた新豐、[illegible]、北門、北港、東石各郡下に於る鹽分地改良に關しては州及び州農會指導の下に[illegible]大圳組合の相當補助の下にその希望申出を取りまとめた結果前の成績に見て當初豫定の二千五百甲を超過する事約三百五十甲に及んでゐるが、之と共に右希望地域では水路掘鑿並に水田耕作に必要な各種施設を行つてゐる有樣で、來る六月の嘉南大圳通水期迄に完全なる施設を行つた上水稻作付をなし得る迄となつたものに對し一甲步當り十圓宛の補助金を交付する事となつた、尚同事業は今後六ケ年計畫で海岸一帶に亘り約年九百甲宛の鹽分地改良を實施する筈である

所澤飛行學校機 墜落

横山軍曹即死

【所澤四日發電通】所澤飛行學校[illegible]は四日午前七時甲式四型戰鬪機六百四十五號に[illegible]を[illegible]と共に各務原に向ふ途中七時半頃[illegible]に墜落即死した

新竹高女生遠足

【新竹電話】新竹高等女學校の同校生徒職員は六日大溪に遠足すると

◇訂正 昨紙既報防止會で販賣するエアテンリは[illegible]三個にて販賣するといふのは全島特賣公賣店の[illegible]販賣店の[illegible]が同會にだけは特價にて供給するといふ意味で其他では一本三四五十錢で供給してゐると

ウェルカム

▲[illegible]兵式の日、子供の日出[illegible]を[illegible]天長節式[illegible]

南署管内

▲五月六日[illegible]山町派出所部内一圓▲同七日表町、南門町派出所部内一圓▲同八日文武町、東門町、兒玉町、古亭町、有明町、錦町、濱町、[illegible]町各派出所部内一圓▲同九日榮町、新榮町、[illegible]町、新富町、新起町派出所部内一圓▲同十日[illegible]、大安、富田町、六張犁、元園町、東園町各派出所部内一圓

北署管内

▲五月六日永樂町五丁目、大橋町、建成町、大龍峒町各派出所部内一圓▲七日[illegible]、下奎府町、太平町五丁目各派出所部内一圓▲同八日太平町二丁目、太平町三丁目、錦[illegible]町、宮前町各派出所部内一圓▲同九日[illegible]町、永樂町四丁目、中[illegible]、大宮町各派出所部内一圓

因みに基隆署其他各部は五月六日より十五日迄の間に春季大掃除を施行する事になつてゐる

育兒講演會

臺北市馬偕醫院では三日から五日迄毎夕六時から育兒問題講演會を開催し且つ其の前後には乳幼兒の無料相談を行ふが三日には[illegible]社會課長も祝辭を行ひ一場の訓示を行つた

臺北婦女會 近く發會式

本島人婦人が組織

本島人の婦人團體を持たぬ臺北ではこの度婦人有志一同が發起人となり臺北婦女會を組織中である其の趣旨としてはお互に親睦を圖り家庭生活の改善、社會奉仕、精神の修養、心身の鍛錬、知識の交換等で現在會員は三十餘名で來る十七日(日曜)午後一時より[illegible]原大藥房の二階に於て發會式を擧行する筈であるが當日は多數の來賓を招待し盛況を呈するであらう

天氣概況 (四日)

本島の附近は風弱く臺中は快晴、臺東は晴れ他は全島快晴の好天氣を報じて居ります

▲天氣豫報(五日)

第一區 風向定まらず晴但し[illegible]

第二、三區 風向定まらず雨

臺北地方 風弱く晴但し[illegible]

各地氣溫 (三日)

	最高	最低
臺北	三二・一	二二・〇
基隆	三〇・四	二三・五
臺中	三一・六	二二・五
臺南	三一・二	二三・三
高雄	三〇・八	二四・八
恆春	二九・二	二三・三
花蓮港	三〇・〇	二一・四
澎湖	三〇・〇	二二・八
臺東	二七・〇	二一・七
臺[illegible]	二六・四	二五・七
新竹	三二・一	二一・六

商況 (四日)

米況

正米市況(前場)

臺北米穀[illegible]

品質優良 西川のかや

日本橋印

品質保證 本蚊帳 (モヨギ色)

品名	六幅釣(六八)	八幅釣(七十)
木綿若葉	三・六〇	四・六〇
片麻志賀	五・六〇	七・四〇
木麻勢多	七・〇〇	九・〇〇
同 老松	八・七〇	一一・二〇
同 晴嵐	一〇・五〇	一三・五〇
同 比良	一三・五〇	一七・五〇

ぬいめなしかや (白地ボカシ)

品名	六幅釣(六八)	八幅釣(七十)
木綿初花	三・五〇	四・五〇
半麻名月	七・三〇	九・〇〇
木麻薄雪	九・八〇	一二・三〇
同 日ノ出	一三・七〇	一七・〇〇
同 (モヨギ色)		
木麻初音	九・八〇	一二・三〇

(營業品目) かや釣手六本組 三〇錢、五〇錢、八〇錢、一圓也 ふとん、めいせん、モスリン、子供用品

◎御註文は振替東京四四九九番へ御送金を願ひます代金引換にても御送申上ます

◎かや送料大略 (六八) 七十五錢 (七十) 八十八錢

呈送來の案書御第次報一御

東京 日本橋角 西川商店

初夏ノ健康増進 りんご酒 世界一療法 自ら自分で[illegible] 長命軒 臺北[illegible]

殘月譜 (171)

志乃田継司作 清水三重三畫

宰領 (一)

〜と大きく染め拔いた馬の腹掛け。

その背に積んだ千兩箱。

國定の今の金を氣にし乍ら、我孫子を越して江戸へと聞ふのだ。

これは云はずと知れた鮲三だ。

腰には一刀打ち込んだ因み。

從ふものは、政枝に、おたき。それに鮲ひ雇ひさうた番頭二人。

政枝の姿が、江戸入りの爲めか、道行く人をふりかへらせずには置かない粹っぽさがある。

「おやちやん〜」

馬子が、行き交ふ馬子と、につこと笑ひ合ふ。

我孫子の宿場は旦那のお供が自慢らしい。

鮲三は人々が眺躍して通る度に、馬の大きな腹掛を見る。丸鮲の文字を見る。

何もかもが、彼の夢りだ。

だが、今日の何と云ふ、すかすかしい氣持ちだ。

人間、氣いのにまさる喜びはない、と云はれるが、誠罪と涌かれるのだ。

お大盡さまと云はれ續けた十年間、第一、いつ、如何なる場所で木國の新政に出會はれとも限らない、と云ふ危惧の念が、毎日毎日の氣分を憂鬱にした。

それはかりではない、盜賊の要慨だった。滑盗の本心だった。……をしない要慨であった。

みんな苦しかった。財を持った者の苦しさ。しかも、資本が資本だけに、いくら聚いでも、心から愉快になれない恐しさ。

お大盡の味は、鮲三に決して、いいものではなかったのだ。

今日は、その身分を、さらりと捨てる日だ。丸鮲の鮲睛とお別れの日だ。

嬉しい、何となく、うすら嬉しいが、急に身輕さを感じる。

おてるさまと、木曾街道を旅したことが思ひ出される。

鮲三には、もう、旦爪らしさが不必要になって來たやうな氣がした。

小粹な政枝に。

「おい！二度惚れしたぜつ！」

と、ぽーん、と肩が叩きたい氣もする。

――が、まだ〜鮲歐などは出せないのだ。

惡黨ながら、鮲を賭して節と立す、鮲三の退去、斬殺の魂。

と一緒の金箔を掛目で見ては一「早く若隱居人に決してしまって……」

鮲三は、久しぶりに政枝の咽で、聞きたくなったのだ。

おたき呼んだって、氣づかいでなくっていい、と鮲三は獨り極めにして居るのだった。

「飲ってもいいぜ」

「へいありがたう存じます」

馴染さうな馬子に、鮲三は、から聲を掛けた。

「お鮲を云ふことはないよ」

「へへへ、旦那に喚って貰はれると、さて、敵で奴は出題いもので、えへへへ」

馬子は、にんまり笑って、默って居る。

そのうちに、氣分が向いて來たと見える。我孫子の宿をすり抜った途端、道標の松陰から、ばらばらっと、一かたまりの人が飛び出した。

「おっと！その荷物待った！」

と大手を擴げて大道に立ちふさがった。

相模屋だ。手賀沼の鱗ケ崎だ。

「うむ」

鮲三、既に腰の刀に手をかけた

廈門の事態は意外な方面へ發展か

―憂慮する香港の在留邦人―

香港通信員 大航生

廈門の不穩は、目下のところでは常地の

支那人に

大體大きな衝動を與へてゐない。各新聞紙も得意の荒唐無稽、誇大妄想の報道を以て、事態を「日本」の二字に結びつけやうとはしてゐない。それは「排外問題に關與すな」との閣下に、日本の對支外交態度を論じたものであるが其の文中に……日本人側の行動の誤解が列べてある。かうした誤解が今後土地の、日本人が奇怪の目を以て見られるやうになるのである。在留邦人は、こんな事態に出會して居るのであり、邦人の各種の營業は、とある程度の被害を蒙つてゐることがあるのを懸念するのである。香港の……廈門の環境は、かうした不安の雰圍氣の下に支那人の細心な注意が必要である。

報道を眞

に受けて常地の小説家の新聞紙が平穩を侵しさうなことがあれば直に一同不安である。なまじ常地の支那人の對日感情は極めて險惡を辿つてゐるが、未だ商取引は五分の一も回復せず、昔日の中には其の日本人

日本人に

は絶對に物品を賣らぬ店さへあり、大概の所は高價をふきかけ邦人に對して排日の態度を示してゐる

として此の嫌疑を忘れればよいが、其の間隙に乘じて共産黨系の策動があつては大變であり、また其の……

端午のお節句の鍾馗樣のお話

男の子の

お節句、端午の祭になくてならない鍾馗樣のお話をしませう。鍾馗さまは日本人ではありません。お隣の支那の昔の物語に出てくる人でございます。昔支那の唐と云つた時代、玄宗皇帝といはれる人がありました。皇帝が或る時に病にかかつて床に臥して居たある夜のことでありますこんな夢を見ました。それは一人の小鬼が、帝の前に出て參りました。美しい玉の笛や玉を偸つた大膽な所業を……と云ふのです。帝はこの怪しいものに向つて「何者だ？」とどなつたのです。すると

その小鬼

は「わしは鍾馗と云ふ者である」と言つて帝の側に……

鍾馗さま

のはじまりであります。それで帝は何故節句に飾られるやうになつたのでせう。現在に鍾馗樣の畫像を描かしめましたが、これがひろまつたのは遠く足利時代で……帝の夢はさめましたが、不思議にもあれ程苦しかつた病もなほつてしまひました。帝はさつそく、その頃の繪の名人を召されて夢の話を繪に描かしめましたのです。その御恩に感じて只今ここに現はれて小鬼を退治いたしました」と言ひ、帝の……の大木……です。その時帝がこれをあはれみ給ひ……つていただいたのです。

新世界館 デパート姫君

―キャスト―

岡田伸子	栗島すみ子
北村	二葉かほる
勇三郎	菅原 秀雄
西山純一郎	竹内 良一
落賀保	小林十九二
原せつ子	澤 蘭子
マドロス健二	江川宇禮雄
ベニ子	伊達 里子
海友會總裁	武田 春郎

蒲田特作映畫 原作 柳井隆雄 監督 池田義信

梗概―デパートの女店員

岡田伸子は親友原せつ子と一日ブルジョア氣分を味はうと休日を幸ひ熱海へ出かけ一流ホテルのダンスで踊つて居る所へ現はれたのが列車中で會つた財閥の青年紳士お互ひに電友會總裁と意見の交換とか大使の令嬢とか……伸子は西山と云ふ……四人、伸子、せつ子、西山と其友人落賀とは遂に意氣投合した。かくて伸子と西山は再び熱海に行つて一夜を明したのである。或日四人が共にする會合に西山が顔を見せないので伸子が彼をアパートに訪ねて見ると顔を出したのはダンサーのベニ子西山の女であつた、絶望に打ちのめされた所へピストル片手に飛び込んだのは不良のマドロス健次でベニ子の夫であつた。斷然たる決意二つ距いて部屋に入つた伸子の胸に西山とベニ子の倒れた姿が映つた（六日より新世界館）

斬る事件

に關する新聞電報の辯護を要して日支雙方とも上海以南に事態を擴大することを恐れてゐるのは事實である。香港在留邦人としても、南支那にける不慮事件の發生は極力避けたい意向であつて、それゆゑに廈門の事態が、共産黨の策動によつて意外な方面へ發展するやうな事があつては、と

この點を

注視してゐる折く「無切れ主義」の神經を尖らせてゐる香港在留民にとつて、最も感興の惑を抱かせるのは英字新聞の投書欄であり、また傳聞もなき時局批評文であり、この種子では漢字紙と五十歩百歩の危險性を持つてゐると云はざるを得ない、其の過激な所論に呆れる一例として、常地のテレグラフ紙が掲載した一文の如きは好箇の實例となるであらう

其の一文

といふのは

れは一つには當地方の支那有識者が、南支に於て日本と事を構へることを殺も恐れてゐるからでもある、この心構へは日本側にもあつて。……

公開欄

メソヂスト教會の臺灣進出

臺灣傳道部主任 藤田一市

◇メソヂスト教會が臺灣傳道を開始する事については多年の懸案であつたのである、臺灣には既に日本基督、聖公會、組合、ホーリネス、救世軍等の諸派が傳道をしてゐる、或人々の間には之以上の教派が臺灣に進出する必要はないとの意見を有する者もあるが、然し教派といふものは對立的に生じたものでなく、人生の複雜性に應じて自然に生れたものである

◇されば各教派は對立の意識を有して相争ふべきものでなく、各教派は相補ひ、相扶けて人生の一方面を完成せしむる使命を有するものであることを自覺して、互ひに相協力して各々の特徴を生かして人生に在りて複雜な方面を滿足せしむべきであると思ふ

◇此の意味に於て我メソヂスト教會は既存する他教會に對立的意識を有して活動しやうと考へてゐない、却つて共同して各教派と協力すると共に我メソヂストの使命を遂行して行き度いと思ふ

◇臺灣は人種問題について重大な環境である、此れを見ると人種問題の解決は即ち世界の人種問題の解決である、自分は將來傳道者として此問題にも心を用ひ度いと思つてゐる、臺灣には我メソヂストが二百餘名ある、彼等はメソヂスト派の傳道を希望してゐたのである、吾等はこの希望に應じて任を受けて來たのであるが、之等のメソヂストと協力して我教派の特徴を發揮すると共に、臺灣に於ける文化に貢獻したいと考へてゐる

本欄は讀者の自由投稿を歡迎す但し原稿は一行十七字で百行以内、必ず住所氏名を明記の事、但し發表の際は匿名にしても差支なし、記者の添削もあり、又掲載の有無に拘らず原稿は返却せず

東京軍事劇一黨

近く臺北で肉彈三勇士上演

昭和五年五月二十日陸軍省軍事課の諒解を得て、同劇團は陸軍省後援の下に、東京で肉彈三勇士劇を上演し、廣く全國各地の國民及び在郷軍人分會等の後援で各地都市劇場に於て興行し、在滿將兵の慰問に上海事變に際し同劇團は出演することとなり、臺北帝國在郷軍人分會の後援の下に上演されるに至つた、同劇團は東京を出發し、在臺灣の將兵慰問と本島各地の國防思想普及を目的として一行四十餘名、來る十九日臺北に着し、二十一日頃より臺北大世界館に於て上演する筈であるが、人氣を博しつつある國策劇で目下大評判を得てゐる

故郷へ錦

を飾つてかへることが出來るならば、御殿の落成式に參つてゐる……

いのを面目なく思ひ、御殿の……に牙を打付けて自殺をしたのです、その時帝がこれを哀れみ給ひ、綠の上衣を贈り厚く葬つていただいたのです。その御恩に感じて只今ここに現はれて小鬼を退治いたしました」

が、帝の前はわしのいたづらだ、今夜はこの笛を盜んでおかさうと思つてやつて來たんだ、ハハ」と憎々しげに答へました。帝は叫び聲をあげやうとしたが聲が出ないで悶がつてゐました。するとそこへ又、突然に現れた偉丈夫が、頭を被り、腰に角帶をしめて、その小鬼を捕へて食べてしまひました。そこで帝は其の怪しい者に誰かと問はれると、其の者は、畏まつて次のやうに答へました

「臣は終南山の進士、鍾馗と申す者でございます。去る年文官試驗を受けやうとして都へ參つたものですが不幸にして落第してしまひましたので……

ありますが、支那では此の強い鍾馗の像を入口に貼つておくと厄の神が防ぎ、惡病にかからぬと云はれてゐます。今でも朝鮮ではこれを正月に貼つて魔除けといたします。このやうに鍾馗ひのお守りとなつた鍾馗さまがわが國の端午の節句にいつの間にか取入れられるやうになりました、時代ははつきり判つてゐませんが、風邪のお祭りになくても

我國でも

してゐましたのが端午の節句に入つたのは古い三百年前の事物には未だお節句に用ひられたことが書いてありません故、その後のことでせう。ついでに鍾馗の起りは千三百年前であります

ラスト・パレード

（原名「最後の行進」）全九卷

コロンビア特作全發聲映畫

パラマウント映畫會社提供

ジャック・ホルト主演 アール・ソー・ケント監督

―配役―

クッキー・レナード	ジャック・ホルト
マイク・オダウド	トム・ムーア
モリイ・ピアスン	コンスタンス・カミングス
ラリイ・ピアスン	ゲイロード・ペン・ドルトン
マリノ	ロバート・エリス
ローゼンバーグ	ジエス・ドゥオルスカ
ダンイ・マーフイ	ロバート・グレアム
ジョー	ジノ・コルラド

梗概

新聞記者クッキー・レナードと探偵マイク・オダウドは兵士として歐洲大戰に出征したが負傷して同じ野戰病院に入院中看護婦として從軍して居たモリイを知り、二人は競つて彼女を戀する樣になつた

× ×

やがて大戰も終り平和は戻り凱旋した二人はモリイの出迎へを受け今後は三人互ひに扶け合つて暮さうと固く誓つた。マイクは直ぐに探偵が出來たがクッキーの方は以前勤めて居た新聞社を斷られ半ば自棄氣味で或る酒場に赴いた際、酒類密賣者の大親分マリノに拾はれその特捐に加はつた、併し度胸の良い彼はマリノの仕事の上前をはねて彼等一黨の富とマリノを凌ぐ勢力を得て自ら大料理店を經營する樣になつた

× ×

金が出來た彼は再びマイクやモリイと交際する樣になりそれが機でモリイの弟で新聞記者のラリイと親しくした、彼石にマイクやモリーはクッキーに悪事から足を洗ふ樣に勸めたがクッキーは聞かなかつた、その内にラリイが新聞でマリノ一味の内幕を素つ破抜いた爲めモリノはひどく立腹し今後再びさう云ふ記事を書いたらラリイを生かして置かぬとクッキーを威迫した、クッキーはラリイの身邊に萬一の事があれば必ず三式が二つ出ると暗に復讐の意を以めかした

× ×

ラリイはクッキーの忠告を無視して又復モリノに關する記事を書いたので到頭モリノの配下に殺された。之を知つたクッキーは直ちにモリノの家に乘り込んで復讐を遂げたがその爲めに殺人犯としてマイクに捕へられ公判の結果死刑を宣告された

× ×

或る年刑執行の當日マイクとモリイは不幸なクッキーの冥福に帰りつて刑務所の出口を共に重い歩みを辿るのであつた

臺日俳壇

臺日俳壇

菜芽、何鄰　無調限、何れも投出し得、新名は本欄宛

△今日も臨かなかあの子の故にさんざ泣いても又たやむ　臺北　政雄

△悲しい一夜は現に明けて頭から引く朝寢　臺北　靜香

△何故にかうして妾を泣かす草も花咲く春やのに　臺北　あの子

△離れ小島に腕が引いて通ふ白帆の胸心地　臺北　無常

◎二人揃つて振はぬ恋の哀しい新聞　嘉義　破一誠

(評)對句としてのみ味あり

日野草城句集 青芝を讀む

武藤生

夏めくと涙ぐましく足を投げにけり　草城

なにがしれ文藝作品の素人批評ほど危險性を持つものはあるまいと思ふ。お題なもの創作の世界に斯くすればならないんだから、讀むものはその作品を通じて批評（？）をやつてのけやうと思ふ

× ×

著者日野草城氏は京都から出てゐる俳誌「京鹿子」の同人で醫學士である、方面で名を成してゐる俳人である

まづこの句集を繙いて個所に見出けられるのは著者の都會人として感性である。その一例を擧げてみれば

キャバレエ美人座 ひるがへるくちびるも春の夜の春のくつたりとした女かな

第一句のひるがへるくちびるとは如何いふ情景かちよつとわかりかねると思ふか、ある感じは出てゐると思ふ。第二句はくつたりとした女のポーズと作者の趣味もわかるやうに思ふ

× ×

また、かう言ふ句もある　手をとめて春を惜しめりタイピスト　カフエ、ブラジレイロ

一銭の佳き珈琲や暗しむ春

右二句も著者のモダン趣味人であることを證明する句であるが、以下批評を述べて見るに止めにする

× ×

かんばしき黒珈琲や初時雨　脇燕に初時雨、著者のこのもしき人間性がにじみ出てる句と言へやうか

天の川渺ゆれば眠る都會かな　初めて大ざつぱな表現のやうであるが、都會がなかなかよく利いてると思ふ作者の凡手ならざるを思はしむるものがある

× ×

マスクして紅きくちびるかくれけり

これは著者が風邪にかかつた妹をよんだもののやうであるが、紅きくちびるかくれけりで、しみじみとした肉親間の愛情の情が表現されてゐる。――日頃はフラッパーで手に負へない惱まれ口を叩く紅いくちびるが可哀想にかくれてしまつたとでも言ふ感じであらう――

× ×

最後に概括的に言ふと、この句集は、その題名の如く明るい讀後で、清新である點を以て廣く江湖におすすめしたいと思ふ

（定價一圓五十錢、京都市左京區吉田中大路八、京鹿子發行所）

最新著の新刊

△つはもの（四月號）△法律新報（四月號）△寫楽（五月號）△實業公論（五月號）△赤楽之日本（五月號）△ツーリスト（五月號）△明倫會報（五月號）△採秋月報（四月號）△SEX（五月號）△世相記號（五月號）△郷土教育（五月號）△國際知識（五月號）△滿洲國の教材（四月號）△教育時論（四月號）△美術新論（五月號）△國民（五月號）△農業世界（五月號）

臺日案内

書籍 臺北市本町 叶見書店

藥種商 婦人藥王惠乃玉

醫院 小林醫院

藤井齒科醫院

中原醫院

下宿屋 肥後屋

自轉車 十九圓半

ラヂオ器械 高砂無線

運送業 引越荷物は

染物洗張 萬鶴目染工場

高等理髪 徳丸三郎理髪館

雜件 特許商標 辨理士 岸喜鑑

和田はメガネ專門

井戸ポンプは○八

○八ポンプは和揚

藥掛瓦 大勉强

職業

專賣特許 カモ井のハイトリ紙

最も優秀な國産品

姉妹製品 カモ井のリボンハイトリ

專賣特許二度使へる

クラブ高級化粧品

クラブ化粧品とその使命

優良な化粧品は總て衞生と保健と美と快感と時節とを保持助長するを目的として製造せられねばなりません

クラブ化粧品は製造科學上並に使用科學上總て此の要素を具備して居る現代に於ける最も優良な國産化粧品であります

クラブ化粧品の世界的信用を博し益々愛用旺んなる所以は實に產業文化の合理化に依り精神を經とし科學を緯とし其の商品の人格化を理想として進みつゝあるからであります

主要品種別
クラブ固煉白粉
クラブ煉白粉
クラブ水白粉
クラブ粉白粉
クラブタルカン
クラブ洗粉
クラブビシン
カブイフード
クラブ美身クリーム
クラブ美の素
クラブ化粧水
クラブ乳液
クラブ口紅クリーム
クラブ眉墨
クラブ香油
クラブ植物性ポマード
クラブブリアンチン
クラブキニーネ香水
クラブブルブラン香水
クラブキャラ香水

●齒痛頭痛にカオカン一包●

第三回化學工業博覽會最高名譽賞受領

一家に一個 齒を健かに口中を爽かにする

ミツワ煉齒磨

齒と口の健康第一

口觸良く粒無く、苦味無く、味良く、匂が快いから使用後すぐと玉露の茶を飲んでも、些しも其茶の微妙な香味に障りません。

ミツワ煉齒磨は、齒を淸らかにし齒齦を斂め、口中の腐爛を防ぎ、口腔の防腐、消毒、及び制酸の效力を有し、齲齒の豫防に效があります。

德用大形（七十瓦入）一箇 金二十錢

携帶用中形チューブ入 一箇 金十錢

ミツワ石鹸本舖 東京 丸見屋商店

◇舶來品と比較御試用の上その優秀さをお味ひ下さい

漢文 臺灣日日新報

停戰協定是圓卓會議前提
中國再無拒絕之理
軍部最高首腦部見解

四日東京電。停戰協定所關。軍部最高首腦部。見解如左。協定簽印。爲閘北安全。列國拘束。能得確實。其次問題。爲圓卓會議。開會中國之從不之希望。夫停戰協定。是圓卓會議前提之協定。中國理不當拒絕。中國之處。或不應圓卓會議。或隨會議而橫行。則以關係列國之力。以租界爲基點。設中立地帶。講究安全確保手段。實非得已。若圓卓會議不濟。上海安全確保不得。派兵目的。從不達成。會議成否。與我軍撤退。將有關係。此等見解未止。圓卓會議。縱使不濟。別法確立。日本軍。自速撤退。

中國便衣隊襲步哨
我哨兵一名失踪跡
閘北戒嚴搜查

三日上海電。據陸戰隊發表。二日午前五時。閘北有服務中哨兵二名(一等水兵山口彌藏二等水兵藤森明)觀六通行人間爲誰何。就中一名竟自背後。出其不意。欲奪其銃。似中國便衣隊者。手執短銃。乘暗而近。步哨視同昔。哨兵力與格鬪。藤森二等水兵負傷。山口一等水兵即追擊其將逃者。而使藤森二等水兵。達之哨兵本部。及到現場。便衣隊。山口一等水兵。已不見。不移時前搜查。山口一等水兵。今猶不明踪跡。陸戰隊。令嚴警戒。目下閘北一切交通禁止。山中搜查云。

兵匪毀破呼海沿線
爲阻我軍北上歟

三日哈爾賓電。呼海鐵道沿線綏稜鐵路。爲兵匪炸破數處。所到部落。亦爲掠奪數處。該問題〇〇〇爲阻我軍北上者。

協定正文
英文六通
日華文各二通

三日上海電。停戰協定日華英文。三日午前交換。我公使館。謂訓政府。協定正文。英文六通。日華英文交附兩國文各二通。英文交附日華兩國。及中立國四國代表。日華文。則日華兩國交換云。

經過均佳
白川植田兩將軍

三日上海電。據陸軍發表白川司令官。三日朝起。熱平脈平。傷痕經過平善。極有元氣。又植田〇團長。無熱脈平。傷部經過亦順。兩將軍初同病室。三日夕刻替換云。

野村司令長官
容態漸復

三日上海電。據派遣艦隊發表如左。野村司令長官。經過良好。右眼手術所縫絲亦已拔去。容態漸復平常。

段芝老慰問
遭難大員

三日上海電。安福派巨頭段祺瑞氏。三日致電慰問重光公使。白川司令官。植田〇團長。野村艦隊司令長官。村井總領事等。嶋北鄉重云。

閘北事件
中立國武官
報告聯盟

三日上海電。二日閘北事件所關。安部艦隊參謀長報告中。立國武官。以軍事小委員會之名。三日報告壽府聯盟。非公式發表云。

郭次長
全治按兩週

三日上海電。外交部次長郭泰祺氏負傷程度。據主治醫發表。前額部傷二處。出血相當多。全治要二週。是後犯人爲英國警察逮捕十一名云。

美國務卿會英國首相後
兩國極東政策將有變

三日壽府電。美國徐長官。竟達一般所期待。別無所助於軍縮會議。一日既訊歸途。滿洲問題所關。與英國馬首相。信有相當諒解。徐氏初於英國外相之極東政策。似失望。及會馬氏。乃及極東問題。馬氏頗告以滿洲問題勿爲當時已爲枝節。不當其局。遂使英國態度。有軟弱之嫌。今後務與美國合加協調。聯盟方面。今後滿洲問題所關。則待與美兩國。此之爲時。更求協調。滿洲問題。近日十一日開會議。英國將如何應。不知有何轉變云。

日銀發行制度改正
臺銀不久亦當追從
本島金融受好影響

日銀制度改正。乃數年來懸案。來臨時議會將提出。所以改正日銀發與制及保證發行制度。保證發行。現在一億二千萬圓。欲擴張爲十億圓。限外發行稅。自五分降爲三分。蓋日銀正貨準備減少。限外發行甚多。保證發行。須爲擴張。若日銀改正此等制度時。則臺銀亦銀之制度改正如何。不知臺銀自體。何以處之。現在臺灣銀行保證發行。以二千萬圓爲限度。不足時以正貨準備及限外發行補之。蓋二千萬圓以內無稅。限外發行。須納年五分稅金。最近受一千二百萬圓之限外發行認可。實行九百萬圓之限外發行。有時或實行一千萬圓以上。此際若將二千萬圓之保證發行。擴張爲五千萬圓。則合正貨準備六千萬圓乃至六千六百萬圓之間。不必限外發行也。結局銀行發行稅不支出。則臺銀內容愈堅實。貸出方面。多少好影響。可以多使用經費低廉之資金。本島直接間接皆受好影響。今期議會短期。或僅止於日銀。亦未可知。然後日當順想日銀也。

匪占三間堡
公安隊亦變

三日奉天電。據柳河入屯營。三日午前一時。匪賊百名大刀會匪所占。三間堡公安隊員。全部變爲兵匪。該地由城子駐屯排巡查部長。發以身退之柳河云。

開鑿二里半
小太魯閣峽
警察道路

花蓮港廳三淺小太魯閣峽。從來入峽探勝者。因苦無道路。皆要涉溪底而往。爲是花蓮港廳警務課。欲自三淺橋。至上流地點。凡二里半。開鑿警察道路。曩命研海支廳。調查實地。近設計已成。欲使附近住民義務出役。然全無經費亦難。警。近得宣傳協會寄附工費一千圓。得以就速開鑿該路云。

會國際聯盟調查團
請察實情克全使命
謝外交總長談

三日新京電。外交總長謝介石氏。與國際聯盟調查團會談二時久。後語人如左。滿洲國。本日迎最初聯盟使節。與之會見。特請正視滿洲國實情。克全其使命。民國參與員入京問題。只今不便發表一切。但其根本信念無變。要在維持創造時代滿洲國內之治安。而確保其平和也。

繁文縟禮之送迎
南總督決意廢止
經將情通牒于各官衙

從來總督長官晋京時。臺北驛頭。送行者甚夥。主要官吏。竟送至基隆。其或局長課長。至爲隨員。故一開樽督長官。晋京時則臺北至基隆間。虛爲此忙碌。因而官衙一日中。亦空而隨之。此等送行官吏。至取出張旅費。而放擲事務于不顧。殊無意味。南總督有鑒于此。爰定自五日晋京起。斷行廢止一切儀禮。日前以貨書課長之名。將情通牒于各官衙。

土庫斗南米
昇格陳情
有力者來北

臺南州土庫。斗南產米。品質異常向上。而爲行政區域上。屬于臺南州。故依然爲南部米。殊以爲憾。最近因官民一致之努力。土庫米商改善協會員。及斗南米商協會員等。蒞起來北。對督府檢米當局。正米市場。就昇格問題有所陳情。又三日午後五時。招待檢米當局。移出商。正米市場取引員等于蓬萊閣。爲同樣陳情。蓋據斗南土庫兩庄當業者所談。土庫斗南。與西螺莿桐。同在濁水溪流域之平野。且產米優過中部米。而只以過西螺。又本年早米檢查。將爲三部制。西螺莿桐土庫產米。爲中部米買賣。而問將除外斗南。誠爲不合理。一面斗南土庫產米。置于品質。自本年早季。已廢晚二號。而栽培蓬萊米六五號。及三井一號等優良蓬萊種。近來米質之優良。只現物證明。在正米市場。亦希自本年早米。辦理爲中部米。然此自早米得以承認與否。現在尚不明。而檢米當局及正米市場一邊。皆以實地調查後。爲之十分考慮之也。

臺北市課長會議
決議非重要事項
委任助役課長決裁

臺北市役所。去三日午後二時半。在市尹公室。開課長會議。至今以市尹爲中心。一切書類。須經市尹之手處理。事務頗雜。以之在決議非重要事項。以之委任助役。或課之手決裁。其委任範圍擴大。又臺北市吏員。決定使佩用徽章。至薄晚散會。就此。西澤市尹談曰。市役所。雜務殊多。不甚重要書類。亦須經市尹決裁。此徵特不堪其煩。而市役所事務能率亦不舉。是故擴大助役課長之委任範圍。市尹自身。稍得閑暇。而努力於市政之實現也。市之吏員。爲吏員。乃決市民。殆不明白。又使附一定徽章。在前課長會議。合要求多究其體裁。至今日。各已持來。乃決定其作者。在內地郡役所。吏員亦附有一定徽章。一見易知云。

漁業組合
設發動機船

臺南市村上玉吉。山口萬次郎。李清兆。陳樹。陳熾堅諸氏。試設漁業組合。依漁業組合法。申請設立。前月四日開發起人會。將依許可。現準備中。臺南市無專用漁船。從事近海漁業。其漁獲物之處理。共同運搬諸材料。共同購入等。近日將出願云。

林口庄教化
年中行事決定

新莊郡下。林口庄役場。年中行事。決定如左。五月五日。爲小兒日。在同庄公會堂。宣傳乳幼兒愛護思想。生活改善講演。乳幼兒保健衛生。活動寫真映寫。無料診斷。其他必要事項。同六日。在大南灣公學校構內舉行。五月二十七日。爲海軍記念日。欲在同庄公會堂。講演國旗揭揚。及國家觀念。六月十日。爲時之記念日。在同公會堂。爲計時間尊重講演生活改良。其他必要事項。六月二十六日。爲國語日。在同官內一周。配布國語必要之宣傳單。及其他必要事項。九月一日。爲戒酒日。在同公會堂。宣傳戒節酒煙。及衛生思想其他必要事項。九月二日。在同庄公會堂。同三日。在同庄寶斗厝。四日在同庄下福之兩派出所。開六個月間國語練習會。十月十三日。在同庄公會堂。講演勤儉貯蓄。及國家之觀念。自治精神。生活改善。及保健相談。無料診斷。活動寫真映寫。同月十四日。在同庄寶斗厝。同十五日。在同庄下福派出所。開催之。十月三十日。爲教育日。欲在同庄公會堂。開國語演習會。其他必要事項。十一月三日。爲誠育日。在寶埔公學校。開庄民運動會等。十一月十日。爲國民精神作興。在公會堂開敬老會。及國民精神作興講演學藝會其他。昭和八年一月二日起。至同六日止。欲在同庄公會堂。開產業科理其他必要講習會。二月十三日。在公會堂。十四日在寶斗厝派出所。十五日在下福派出所。開庄民會。講演對國家觀念自治精神。生活改善及保健相談。無料診斷。活動寫真映寫。其他必要事項。三月十日。爲陸軍紀念日。欲在同庄大南灣公學校。對國旗揭揚及國家觀念講演等。三月二十九日。於公會堂。三月三十日於寶斗厝派出所。同三十一日。在下福派出所。開國語練習會閉會式。

今川知事
巡視郡部日程

今川臺北州知事。這番爲管內初巡視。計九日半。由臺南發程。視察斗六。六日虎尾。七日北港。八部。同日歸府。隨員爲大田文書。細井地方。土居勸業各課長云。

北港水稻
播六千甲
主催講話會

北港郡下。本期栽種水稻約五千九百餘甲。北港郡農事組合。爲郡下共同當代事業指導。及獎勵徹底的驅除螟蟲。開講話會。阿部郡守。島澤課長。岩元技手。大田黑技手等。出張宣傳。日程如下。五月四日土間厝。水林。五日下寮。三號寮。六日崙仔。好收。七日客子厝。蔦松。元長。八日四湖。腹寮。十四日口湖。新港云。

全島製氷業者
計畫氷產業統制

臺灣全島製氷業者。依重要物產同業組合法。謀設同業組合。計畫氷產業統制。對此。世間一部。就此恐。臺灣製氷業者間。開有同業組合設立之議。若發起人會。持判申請。則以同方針。論議之。顧此問題。世人最注視者。爲氷價。或高昂。然對此當局有監督權。不得濫行。且同業組合告成。製氷業者加入。統制全島製氷業。氷價亦應無過昂云。

厦門邦人婦女子
深慮便衣隊潛入
近將避難臺灣

厦門。近據到毛澤東共產軍。迫至角尾附近待機中之報。物情騷然。去三日情報。雖平穩。然若福州有水戶事件之例。故縱無由正面來襲。亦深慮便衣隊潛入。攪亂內部。殊感危險。是故邦人婦女子十四五名。近將避難臺灣云。

米庫組合
整理利用料
新建米庫

臺灣米庫利用販賣購買組合。前因臺北其他各地。無自營倉庫。組合員多不願納倉庫利用料。其滯納金多至三萬餘圓。歷年不能回收。組合陷於破產狀態。幸自昨年販賣麻袋。藉此利益。可以維持經費。最近業務順調。六年度遂得純利三千九百餘圓。因欲整理滯納利用料。以資業績更生。日前因開役員會。決議建設米庫於臺北市港町。即舊千秋街。其經費按三千餘圓。不日將付諸入札。一面回收未納利用料。三取其一。託各地有力組合員勸誘。限至六月末回收清楚。三萬餘圓中。每人各收其三分一。若得照豫定。回收一萬圓以上。則六年度末現在。可央金八千二百八十五圓餘。定可償却而有餘也云。

日滿兩國實業家
且會奉天謀相統制

三日奉天電。日滿有力實業家。[illegible]

防遏腸疾
基隆市衛生課

基隆市衛生課。因鑑接近夏季傳染病期。欲于此時圖徹底的豫防。自本月起施行臨時大防遏。且體系一、自十五日起。在市內各處。與腸疾豫防注射。且配給服藥。二、在市內四處市場。勵行消毒。三、責督販賣蠅取器。四、起于十七日。開衛生展覽會。五、施行便所消毒。

猪口郡守巡視

[illegible]

竹山郡下大工事
本年度擬陸續興工
附朝倉郡守所談

竹山郡地方。年遇雨期。便被洪水包圍。於產業開發上。阻害交通不少。當局亦視爲緊要。奈架橋問題。工費皆非十萬圓以上。不堪負擔。況對於州方面之財政而言。亦頗困難。於是由下前郡守。在任以降。延至而今。但自昭和四年以郡民一致。多大努力。及際此產業道路改修期。關于架橋問題。州當局。亦甚爲理解。乃決定昭和六年度起。欲先架設鐵線橋。於社寮某々間。濁水溪中。使自動車。或臺車運行之便。然嗣因官界異動。歷經二代之郡守。至現朝倉郡守。架橋問題復燃。朝倉氏。力與州當局接洽數次。欲期速現。結局按總工費十萬圓。三箇年計畫事業。擬于今年九月中。着手興工。其負擔金額。即州補助費五萬圓。永濟義團寄附金。二萬五千圓。竹山郡下。同金一萬圓。新高郡下。同金五千圓。右據朝倉郡守談曰。對此架橋問題之有無。實有關地方之榮衰。故余乃盡微力。屢向州當局陳情。若社寮集集間溪之工事。因永濟義團之寄附金所關。余反近赴新高郡。與該郡郡[illegible]。又崎腳[illegible]谷關溪[illegible]。既興南投當局。俱樂部等工事。現赴各地視察。既設建物。要爲設計。

同聲聯吟會
每月擊鉢兩次

大稻埕濟社外數社。及松山松社員等。合同組織同聲聯吟會。每月擊鉢兩次。推薦歐劍窓。林其美。陳復禮。陳茂松四氏爲幹事。欽賜。友梅。蘭汀。梅生四氏爲庶務。此次主催地後二時。假萬華新起樓。開擊鉢吟。出席者計四十名。首唱晴燕。七陽。七絕。次唱新綠。六魚。五絕。至五時交卷。錄呈詞宗許劍亭。林其美。陳茂松四氏選取。元爲梅生。劍亭。韓堂。友蘭四氏所得。次開宴。盡歡至八時過散會。又次回主催地。輪值松山云。

記日程。隨員簑田街庄主任。行初巡視。五月五日水上。民雄。兩庄六日新巷。溪口。兩庄七日大林。小梅。兩庄外竹崎。中埔。番路。大埔。四庄未定云。

小兒科醫長
講演育兒

五月五日兒童日。臺北市自一日起五日間。有種種行事。茲更由臺北婦女會第一回月例會主催。七日午後二時。假日新町聯發商店。聘臺北醫院安井小兒科醫長。講演育兒上注意之事云。

是非

大死道。旁要得。債務五百餘圓。却一任人催討。且欲脫產賴債。英雄之可畏乃至是耶(鼎子頭人帖概)驟夫出門乘金不在。即與集金人來往。卿々我々。眞有礙善良風俗(隣右側目)客二水平陽生。年郎疾病。大約是腎臟結石。惟有入大病院就近手術爲妙。遲則不可(二經驗者)晚妾三十餘。尚非年半百。前年別亡郎。突閨愈薄柔。今茲招贅郎。自謂佑饒得。奈何二進房。媛之顏色歉。悻々作鸚聲。實々無消息。頭黑又何妨。所重在婦德。生女淚悲叫。顏黑乃棲柵。聊爲怨婦吟。泣漣淚沾臆(巡司捕塗鴉)

隨母到南投
媽祖廟行香
竟然失路

南投營盤口人蕭明之妻廖信媽祖。月之二日午前。率其子女入街進香。及至媽祖宮。使其七齡之女。在廟庭游戲。其女背上負有三歲之幼兒。抽籤許願。費時頗久。及出。已不見其女。大驚於附近搜尋殆徧。却不見蹤影。一面走告警察課。一面再尋。至姑及夫聞報。亦倉皇四出尋覓。延至亥初。始於新街派出所得之。蓋其女游戲既久。入廟不見其母。不知其母之在後殿。以爲母不顧已而去。乃大哭出廟。又不識途徑。欲北反南。行之既久。已越過新街將達名間之三株樹樹下。適行人見。詢之。幸此女略能言其住址。行人知其走錯。故牽交于新街派出所云。

專盜外套
處起訴猶豫
復盜數十回

臺北市內。去年一月中。督府。地方法院。鐵道部。專賣局。陸海軍官舍。各方面。頻失去外套。由南北兩署協力搜索犯人。而最近大橋公校。倉庫會社。市役所等處又復被盜。署當局接報後遂派刑事嚴重搜索中。探知住七星郡士林庄社子三角埔人前科一犯。陳炎發。年二十。近于去三十日午後十時半。由北署刑事拘往嚴究。自白客年十月。曾因盜外套。被南署捕住。因微罪。處起訴猶豫釋放。後恣賭不改。復盜數十回。北署刑事係。希望被害者及早報出之云。

車夫載客倒地氣絕
遺族則母老妻狂
別戶而居聞者傷之

臺南市新町二丁目人力車夫陳石頭。年四十二。去三日午前十二時頃。載同町丁目萬福庵廟前。因自底愛月園妓來。途至臺町一而高。衆之現在天候。暑熱迫人。因用力過甚。卒然竟絕倒地。行人見之。急報于木町派出所。比警官來到。經已絕息。聞陳家有老母。近爲其妻病狂。乃將母與妻。別戶而居。日得微利度生。聞者傷之。

自轉車賊入網

北港郡四湖庄泊子寮人蔡馬力。年二十五。近在嘉義市內出入。而所乘之自轉車。每回變易。去十日午後六時頃。在市內西門町遊廓附近徘徊中。被嘉義署吉村。邱。兩刑事。捕入司法室。訊問結果。自白一月中。在斗六郡斗南庄斗南魚市前。竊取同郡古坑庄崁頭厝黃戩之自轉車一臺。外在嘉義市內。及同郡下所竊取之數。凡十數臺云。

欲避崩石
失足墜溪
頭部重傷危篤

高雄州旗山郡甲仙庄東阿里關人郭高良。[illegible]

北署清潔
六日起四日間

北警察署。訂來六、七、八、九四日間。對各派出所管內各町。施行夏季大清潔云。

盜主人金鍊
乳母舊惡破獲

嘉義市榮町四丁目三四吳柯氏月里所雇之乳母。爲高雄州鳳山郡鳳山街縣口人宋氏壽。年二十九。于昨年六月五日。竊取主人之金鍊一串。價三十圓。遂對同市西門町林石木家。質了二十圓。近被當道發覺。[illegible]

捕住傷害犯

北港郡口湖庄外埔人楊望。年二十。去四月二十四日。在嘉義郡公會堂蓬萊撞球場。傷害日本人和田光男。逃走中。至本月一日午後十時頃。在城西街庄數。被彼巡。張兩刑事捕住。

艋舺簡易商業
第三回開講

臺北市同風會艋舺支會所設簡易商業講習會。日前開始第三回講習。招募五十三名。每夜授業二時間。講習期間六箇月。假老松公學校講堂爲會場。永宮由同校各長擔任公民科國語。坂本氏簿記。珠算。倪炳煌氏公民科及科外補充。陳迺璜氏漢文。該講習會六年度所需經費三百三十圓。七年度計上二百四十五圓云。

豐原
郡守巡視

豐原郡守熊谷吉氏。去二日午前九時起。行初巡視。由葫蘆墩各役場。[illegible]郡下各庄。自來初五日起。再行連日巡視云。

製紙總會

豐原製紙製材株式會社。去四月三十日午後二時起。在該事務所。開第二回定期株主總會。兄出席者。本人及委任出席。合計五十餘名。就昭和六年度收支決算報告。及役員任期滿了改選等事項。皆照原案承認可決。午後五時散會。

嘉義
虐待養女

朝鮮人宋克孫。現在嘉義市西門町。因請開料理店。未得當局認可。因購養女金卜月外四名。甚然虐待。日僅與以一食。且加以鞭撻。今回受當局調查中云。

煙小會期

嘉義酒類煙草小賣人組合昭和六年度定期組合總會。定來七日午前九時起。開於公會堂內。附議事項。爲事業報告。及收支決算云。

郡守招宴

猪口嘉義郡守。開於去三日正午。爲新任披露。招待之官民。二百名。著席後。猪口郡守敍禮。火箕木勝大氏代表來賓道謝。午後一時半。有春田高女校長。杯祝郡守健康。盡歡而散。

會事

▲艋舺慈惠夜學護塾。定來八日午後七時。在同塾開同窓會。有種々餘興。及福引等。希會員多數出席云。

▲前年霧社事變。當郡功勞者。有田中警部補。武巡查。牛島柏木兩巡查。卷初得受動局敍勳之榮。街民有志九十餘人。四月三十日午後六時半。設宴於醉仙樓以祝之。來邀兩課長。酒過三巡。林濟氏代表主人敍禮。田中警部補作答。午後九時半散會。

▲臺中州米穀商同業組合乘米界權威者。前代議士加賀卯之吉氏。來臺之機。定來六日。午後三時半起。假橘町盈倉公司爲會場。聽其講演云。

人事

▲豐原郡警察課高等特務藤島幸八氏此回因家事上便宜退職。去五月二日。急行列車攜眷上北。

▲東石郡朴子街施雲從氏。目前出品於名古屋市港道。搭三日便船回鄉。

▲嘉義畫家陳澄波氏之研究一樂合。者番接到該會通知入選。

▲嘉義畫家陳澄波氏之祖母陳林氏寶珠。去三日爲其九十晉一之辰。陳氏外遊不在中。諸事以其弟新招待親戚友云。

臺灣日日新報

美味胃腸薬
ゴルフ

一家に一瓶　いつも健康明るい家庭
不思議な胃消化を助け、食慾不振を治して栄養を増進し、味甘く小児老人も喜んで服む最新式胃腸薬　どんな食後の悪い御子さんも食後に美味しいゴルフ錠を服用すればメキメキと肥えて丈夫になられます。
薬學博士 高橋三郎先生鑑製
強力消化素タカヂアスターゼ主剤
定價・三十錠五十錢一圓二圓五圓
泰昌製藥株式會社　各藥店にあり

チフス・赤痢にダイモール（常備豫防）

齒科 口腔科 杉山医院

耳鼻咽喉 隆鼻術科 須小医院

泌尿器科 皮膚科 田和皮膚科

東京見物は東京遊覧乗合で

研究社
英語通信講座
英語は現代生活の重要素！
毎月壹圓　●二冊配本●
内容見本進呈
通信學部　研究社

副業雑誌廣告界
余暇を利用して金を作れ　廣告の指導と實用圖案の
颯爽たる五月號各誌出づ

初夏から盛夏への準備號!!
商店界
10セン均一總決算座談會
初夏の商略と廣告

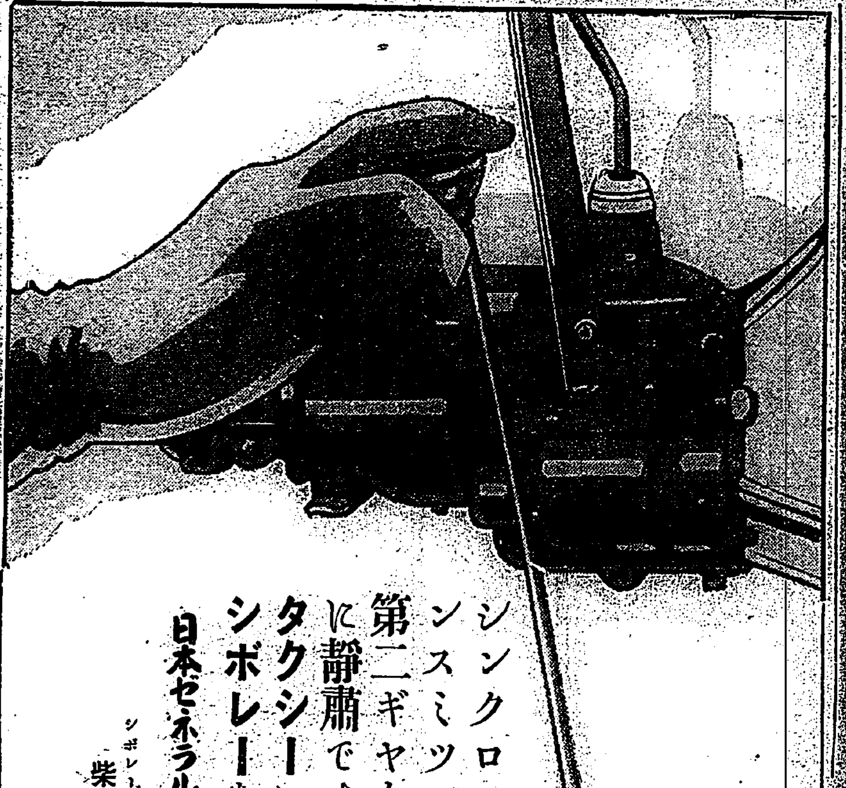
實際園藝
趣味園藝の指導雑誌

大好評五版
無線と實驗　五月號
短波無線工學　高瀬芳卿著
高級エリミネーター受信機の設計と組立　川野義雄著

誠文堂　東京神田錦町一ノ一九

毒蟲の妙薬
蛇頂石

蜂、毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば
（説明書進呈）
京都寺町姉小路　鳩居堂


シンクロ・メッシ・トランスミッションにより、第二ギヤーでも走行は實に靜粛です。
タクシーには是非……シボレーを！
日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー特約販賣店　柴田自動車商會　臺北市表町一丁目
タクシーには是非このマークのある車を
CHEVROLET

臺灣總督府編纂
二万分一
臺灣堡圖
總數四百十枚
發行所　臺灣日日新報社

ラヂオ受信用
マツダ眞空管
前名サイモトロン

逝く春を飾る
六大學リーグ戰は展開された。居ながらにして聴くラヂオの魅力　ヒット、満塁、ホームスティール、躍動する肺腑、握る汗。凡ては優秀無比のマツダ眞空管なればこそ
川崎市　東京電氣株式會社

金儲
モースリー
穀物彫服機

斷然超一品
【特約店募集】
發明製造元　ホウトク商會本店

謹告
宅間源五郎儀豫而病氣中之處藥石無效昨三日午後十一時永眠致候間此段謹告候也
追而葬儀ハ來ル六日午後四時桃園街ニ於テ佛式ニ依リ執行仕候
昭和七年五月四日

宅間幸友
宅間ヤス
宅間興一郎
太田友次郎
西尾直太ネ
大島榮一郎
江塚芳太郎
藤田善次郎
加藤仁作
坂口忠太郎
山内小二郎
衛藤壽吉
内田芳雄
筒井朋山

親族代表
友人代表

桃園街協議會員同方面委員

大阪商船基隆
近海郵船基隆

母杜葉氏銀儀
杜萬子
杜清泉

緊急廣告
五月一日附第十二號は其筋の忌諱に觸れ二十八日夕刻發送を直前に差押へ發賣頒布を禁止せられ候間讀者各位の御諒承を願上候
臺北市大正町一丁目　臺灣經濟新報社

芳香高く泡立ち良き
みその御園石鹸

湯上りに
シッカロール

抜毛 フケ 若禿 止
サユリ
コウモトニック
三共の新養毛料
春のフケ・痒み止め
三共株式會社

迷信に對する爆彈的判決
溺るる者を救はぬ者に嚴罰

[illegible]

上海の停戰協定は五日朝に調印か
國民政府の訓令は到著

【上海四日發電通】支那側は四日午前英國公使ランプソン氏に對し國民政府から停戰協定調印許可の訓令が達した旨通告した、我方はまだ訓令が到著せぬが本日中には到著すると見られ、到著すれば五日朝調印をなすべく、ランプソン公使は六日朝飛行機で北平に向ふに決し、五日の調印其の他の協議のため四日午後三時から英國總領事館で起草委員會を開會、岡崎書記官、張似旭等出席協議した

調印の準備全く終る

【上海四日發電通】停戰協定起草委員會は四日午後三時半開會、午後五時十五分散會したが豫定通り調印すべき原本を作製し、日支雙方之にシールを終了し、五日の調印順序につき打合せ一切を終つた、協定全文は調印と共に發表される筈

日米陸戰隊危く衝突
投石支那人の逮捕から

【上海四日發聯合】昨夜八時閘北巡邏中の我陸戰隊に對し蘇州河對岸より數名の支那人投石したのでこれを逮捕せんとし共同租界内新開路に武装のまま追跡犯人を捕へたが、警備區域外のため米陸戰隊及び工部局巡捕がこれに抗議し、犯人引渡を迫りあはや日米陸戰隊の衝突を惹起せんとしたが折良く雙方の將校が驅けつけ折衝した結果爾今斯くの如き支那人を嚴重に取締ることを米軍側より誓約し無事解決した

百餘名の支那人兇器で我歩哨に抵抗
我兵は已むなく二名を刺殺

【上海四日發聯合】陸戰隊發表、昨夜十一時華盛頓路附近の我哨兵(歩哨)二名は約百名の支那人通行者を調べんとするや逃走したので二名の歩哨はこれを追跡蘇州附近で追びつめると兇器を揮つて抵抗したのでこれを刺殺した、右は二日朝我陸戰隊員二名を襲撃した一味にあらずやと疑問視されてゐる

航空母艦問題で日米の意見對立
獨逸代表は日本に贊成 伊露は米國を支持

【ゼネバ三日發電通】三日午前に開かれた軍縮會議海軍委員會に於て、アメリカ代表スワンソン氏は航空母艦は潛水艦と戰ふための防禦的性質を有するものであると主張して極力航空母艦に就て [illegible] ロンドン條約の精神に反すると述べた、右は潛水艦を攻撃的武器として之が廢止に反對し、航空母艦を攻撃的武器なりとする日本の主張と明かに對立するものである、之に對しドイツ代表は航空母艦を攻撃的なりとし、スワンソン氏の主張に反對したが、イタリー、ロシヤ兩代表はスワンソン氏説を支持した

主力艦問題でも意見が對立
結局小委員會任命

【ゼネバ三日發電通】[illegible]

覺書提出 意味深い
ロシヤが軍縮會議に

【ゼネバ三日發電通】ソヴエート政府は三日軍縮會議に對し覺書を提出し [illegible]

今や通化方面の事態の收拾は困難
附近は叛軍の手に歸す

【奉天四日發聯合】[illegible]

興津副領事等柳河に到著

【奉天四日發電通】[illegible]

紋中北方に匪賊襲來

【奉天三日發電通】[illegible]

圓卓會議開催は是非實現したい
軍事參議官も諒解

【東京四日發電通】[illegible]

現實の諸問題で重要な意見を交換
滿洲國外交部の大橋總務司長が調査團書記長アース氏を訪ねて

【新京四日發聯合】[illegible]

鄭國務總理と調査委員會見

【新京四日發電通】[illegible]

滿蒙移民費計上問題
藏相考慮を約す

【東京四日發電通】[illegible]

廣東軍部が獨立
海軍の直轄を聲明
陳濟棠、胡漢民と香港で審議の結果

【香港四日發電通】陳濟棠は香港に胡漢民を訪ひ、[illegible]

南京、廣東兩派の感情惡化

【南京四日發電通】[illegible]

朝鮮總督の進退
總督自ら切出さん 六月の上京を機に

【東京四日發電通】[illegible]

南總督 五日に上京
往復二十五日間

[illegible]

平塚長官 東部初巡視
十日臺北出發

[illegible]

米穀檢査の三部制實現せん
總督の決裁あれば 六月一日から實施

[illegible]

北部 [illegible]
中部 [illegible]

人事

[illegible]

シナチク

[illegible]

高砂 冷し生ビール 城内配給所開設
本町 伊田商店 電四五五

？—瓜の魅惑

金の怨みか 戀の意趣晴しか
暗夜の活劇…悲鳴…
犯人四、五名逮捕さる（臺中）
被害者は翌日死亡

【臺中電話】大屯郡西屯庄の廖天[illegible]（二七）は去月二十一日午後十時頃仲川先から歸宅の途次同庄の道路上で覆面五名に襲はれ頭部其他全身十數ケ所に打撲傷を受け翌日死亡したが犯人は暗夜の事とて一向手掛がなかつたが最近に至り[illegible]外四、五名の者が或る怨みから廖天[illegible]を襲撃死に至らしめたものである事判明、主謀者である[illegible]外三、四名の者は一網打盡に逮捕され目下同署で取調べ中である

港口風浪高く 戎克船坐礁
安平港浚渫を要望

【臺南電話】この程久しく平穏状態であつた臺南市安平港口に四日朝戎克船の坐礁あり船名は金[illegible]と云ひ木材[illegible]萬二千斤を積み船長外四名乘組み入港しやうとした際に激浪の爲め淺瀬に打ち上げられ船體大破し一時に沈没せんとするのを漸く救助したが損害五百圓と見られてゐる、因みに安平港は冬期は北風で港内は概して平穏であるが夏分には南風となり激浪の日多く、益々季節風に見舞はれるので今後十月頃迄は殆ど碇泊が出來ぬ状態で從つて入船も激減する事となるが港口浚渫船の作業開始が一日も速かならん事を希望されてゐる

茶の季節で
催物いろいろ

新竹州[illegible]平鎭庄にては四日午前八時半から山子頂にて採茶競技會を開催、苗栗郡にては三日午前十時から頭屋庄役場前にて第一回[illegible]

嘉義高女の
父兄母姉會

【嘉義電話】嘉義高等女學校では五日午後一時より父兄母姉會を開催し森田校長の校況報告及び見學[illegible]

[illegible]にては四日から一週間[illegible]にて文竹[illegible]にては四日から四日間[illegible]山にて[illegible]開催すると

[illegible]愛護についての講演を[illegible]氏の乳兒愛護についての講演を行ひ右終つて各學校代表教師と父兄母姉の懇談會を開催すると

ローマ五名
撞球場荒し
二名は捕まる

【臺北電話】四日午前零時三十分頃臺北市西門町三ノ四九前科四犯無職陳[illegible]（二三）同町一ノ八前科三犯[illegible]（三〇）外五名は同所昭和遊戯倶樂部のゲーム代を拂はないばかりかゲーム取を恐喝してゐた現場を臺北署保安係の巡査、張刑事に踏込まれ右二名は檢擧されたが他の五名は逃走行方を晦したので搜査中である

萬引專門の賊
臺中署に捕まる
贓品は切つて賣る

【臺中電話】臺中市櫻ケ枝町五[illegible]は[illegible]に巧な者と[illegible]市内及び[illegible]彰化等の本島婦人雜貨店の中には此の種の品物を盜込んだ者も多數あり、市内の者は三日臺中署の司法室に呼ばれてその買つた品物につき取調べを受けてゐたが、兵兒帶など一反を三つにも四つにも切つて賣つてあるので盜まれた方でも判明せぬ品物もあり[illegible]

血で穢れた
屏東尚武館で
二日修祓式を擧行

屏東武道場尚武館は過般[illegible]師範が不祥事件突發しあたら有爲な今田航空兵大尉を失ひ各方面より痛惜されたが[illegible]警察課長は同大尉の英魂を慰め道場を淨むる爲め二日午後三時[illegible]阿猴神社社司に依つて厳粛な修祓式を行つた

猪口郡守と
胸襟を開く
操觚者招待宴

【嘉義電話】猪口嘉義郡守は三日午後六時半より嘉義公會堂内高砂亭に於て操觚者を招待し新任挨拶數を催したが主客挨拶[illegible]と云ふくだけ方で一同着席するや市内各料亭選り[illegible]の藝姐のサービスにより[illegible]歡談を盡げた

仔豚が拂底
新竹豚搬出激增

新竹州にては肉豚の[illegible]奬勵に努めた結果從來仔豚を買つて肉豚を入してゐた關係[illegible]五年度は移出入相半ばし六年度は搬出超過となり最近又肉豚の臺北市場搬出は交通の便と相俟つて著しい增加を來し昭和三年中臺北市場の屠殺數二十二萬六千八百三十七頭中新竹は僅か六百五十八頭と云ふ貧弱さであつたが昭和七年四月中の成績を見ると新竹一千百七十八、臺中七百四十一、臺南百九十九、高雄九十一、内地二百二十五頭と云ふ盛況を示し仔豚の拂底を來してゐる

東港郵便局附近
三戸燒失二戸破壞
四日、朝火事で大騷ぎ

【高雄電話】高雄州東港街郵便局附近の住家から四日午前四時頃出火、住家三戸を燒き二戸を破壞して五時頃鎭火したが同街としては[illegible]

宜蘭の
兒童愛護宣傳

【宜蘭電話】全島一齊に行ふ第三回子供デーたる五日に於ける宜蘭街では兒童愛護思想普及の爲「强く生み强く育てよ」と云ふビラ數千枚を全街に撒いて幼兒愛育の心得を知らしむる外、當日午後一時より同四時迄宜蘭醫院、回陽醫院を始めその他の各醫院で保健相談と無料診斷に應ずる事になつてゐる

臺中の乳幼兒
の選奬式

【臺中電話】臺灣社會事業協會主催の乳幼兒審査會に入選した優良兒選奬者十五名中臺中州下の分は[illegible]

けふ子供デー
各地の催物いろいろ

運動會・寶探し
その他催物種々
花蓮港の賑はひ

【花蓮港電話】五月一日の子供デーの催しとして當日販賣デーを開催のため三日夜街役場に於て打合をなした結果當日昭和會館に於て子供用品を主とした販賣市を開催することに決定參加店は十五店、當日花蓮港小學校では午前八時から運動會を開催、午後二時頃終了するので引續き花岡山に於て寶探し餅撒き等をなし餘興[illegible]も行ふと

で五日の子供の日に同署を[illegible]さるるものは[illegible]街丁氏淑[illegible]、彰化街[illegible]部佳子、臺中市森谷學子、[illegible]林街張氏[illegible]、臺中市[illegible]田[illegible]治の五兒でこの外に[illegible]を選奬さるる優良兒二名あると、尚臺中市で選奬する優良兒は利國町佐々木[illegible]夫、[illegible]町伊[illegible]二子、[illegible]町山[illegible]明之、[illegible]町[illegible]川[illegible]治、[illegible]秀子、初音町永井信子、[illegible]、老松町[illegible]、同[illegible]町[illegible]銀、有明町杉本[illegible]の十名でこの十名には本人の寫眞と優賞狀と、又村上町中村三枝外九名は[illegible]狀を夫々五日夜七時臺中座における乳幼兒選奬式當日授與された

屏東街の
優良兒選奬式

屏東街では五日子供デーに社會事業協會主催で屏東會館で午前十時乳幼兒選奬式を擧行、[illegible]に審査決定して[illegible]社會事業協會本部へ推奬した優良兒五名の外四名、計九名に對し選奬狀授與、賞品、記念品、菓子の贈與がある外同日は午後一時より乳幼兒健康相談を開催し[illegible]醫師出張[illegible]や[illegible]方[illegible]を與へるが[illegible]屏東醫院に於て[illegible]同日は同院でチフテリヤ檢査を行ひ午後七時より會館で映畫會を開くと

裸體美は微笑む
選奬された 屏東の
優良兒九名

屏東街では既報の如く五月會館で優良兒の選奬式を擧行したが同日の入選者は過般各醫師の審査の結果左の坊ちやん、坊ちやんが入選した

一等　小柳和則君四ヶ月二二日
二等　山路京君六ケ月二八日
三等　三戸孜君九ケ月一七日
四等　金子一江孃八ケ月一三日
五等　今井敏雄君七ケ月三〇日

以上は臺灣社會事業協會へ推奬された兒達で此の外優良兒は

田中京明君五ケ月二一日
丁[illegible]十九八ケ月一六日
徳永和子孃十ケ月
中川孝子七ケ月二四日

である（寫眞說明向つて左から小柳和則、金子一江、今井敏雄、山路京、三戸孜の嬢ちやん坊ちやんたち）

司法部にはその[illegible]引[illegible]か山と[illegible]まれてゐた

リンタラ孃の
舞踊と獨唱
嘉義記者團主催

【嘉義電話】嘉義記者團では五日午後六時半公會堂において舞踊と獨唱の夕べを主催するが出演者は獨唱シグネ・リンタラ孃、ダンス、レナ・リンタラ孃、ピアノ、ヨハンネ・リンタラ氏である

甘蔗畑の火事
嘉義郡水上庄で

【嘉義電話】三日午前十一時五十分嘉義郡水上庄外[illegible]州[illegible]五五番[illegible]外三名所有の同所四〇四番甘蔗畑より突然發火し二甲二分の甘蔗三十萬一千斤、價格百七十五圓を燒き盡して午後零時二十分鎭火したが原因その他取調べ中

賭ゴトの末に
朋輩に斬り付く
加害者間もなく逮捕

【高雄電話】高雄市堀江町五丁目王福[illegible]（三[illegible]）は三日午前十一時四十五分頃市内[illegible]新樂園前の十字路で

出刄庖丁

を揮つて堀江町五[illegible]を殺害する目的で斬つけ左膝に長さ十六センチ深さ一センチの傷害を與へて現場より逃走したので[illegible]により高雄署では直ちに非常手配をなして搜査中、午後二時頃に至り[illegible]町五丁目王某方に潛伏してゐるのを申非、黄其他の刑事が逮捕したが、取調べの結果原因は當日二人は午前十時頃から新樂園前の人力車立場で賭博をなし勝負の事から

口論を始め

遂に加害者は新樂園の露店で出刄庖丁を買求めて現場に引返し傷害を加へたものと判明目下殺人未遂事件として引續き取調べ中である

臺中の追悼大弓會

臺中法院大弓道會では來る八日の日曜に故大泉成功先生の追悼大弓會を開催する事となつたが當日は大日本弓道會から[illegible]氏も參會する事となつて居り開始は當日午前八時からであると

毆つた男法院へ

新竹州[illegible]庄新社四八林[illegible]（二[illegible]）は四月二十八日午後七時頃同所[illegible]木[illegible]と口論の末一寸角の棍棒を以て[illegible]の後頭部に長さ二寸三分[illegible]其他數ケ所に傷を與へたが取調べの上三日法院送りとなつた

近來の大火で一時は大騷ぎであつた、[illegible]臺北[illegible]取調べ中

安武文教局長
臺中州各所を視察

【臺中電話】安武文教局長は六七兩日に渡り臺中州下の教育狀況及び社會事業狀況を巡視する事となつたが日程左の如し

六日午前七時臺中神社參拜後圖書館博物館臺中少年團各種社會事業施設視察

七日午前八時臺中師範臺中州立第一、二中學校、商業、高女、小公學校等巡視の上、自動車で彰化に到り同地方、女社會事業視察後二水に出で日月潭に到り同地一泊八日午後十二時十九分發南投經由北の豫定

乙種通譯試驗
嘉義公會堂で

【嘉義電話】嘉義警察署及び同郡[illegible]乙種通譯試驗は四日午前九時より[illegible]宮川臺南州警部補の執行にて嘉義公會堂に於て實施されたが受驗者は百五十名であつた

臺北中央食堂の
女給と板場
臺南運河の心中者

去る四月十九日臺南運河に入水情死した男女二人の身許に就ては先般來臺北南署で調査中のところ、自稱田村忠勝（[illegible]）及田村ハナ子（[illegible]）と云ふ二人で、女は臺北市京町の中央食堂の女給、男は同食堂の板場に住込んでゐた事實が判明したが、兩人の本名は村田忠勝（[illegible]）及村田花子（[illegible]）と呼び、女の本籍地である東京府下代々幡町二二五から昨年六月頃渡臺した者であると

東臺灣漫感（一六）
新興花蓮港(3)…鈴木(幸)生

花蓮港築港

無から有を生ずる、と云ふ言葉があるが、花蓮港の築港豫定地を見て、その計畫を聞いて、さう云ふ感じが浮かぶ。——基隆港は、前にも書いた通り、[illegible]口のやうに自然の海灣をしてゐるが、花蓮港のはさうでない。殆んど大部分が、人工的の築港である。

×　×

米崙山の麓、花蓮港市街から四キロメートルの地點にある、延びた所、現在の花蓮港市街から平凡な海濱に、突として、大海港が出現しやうと云ふのだ。海洋に面するところに千三百三十米の防波堤を築き、その際に大きな[illegible]七萬五千方米の大船渠を築港しやうと云ふ計畫だ。つまり、海に面した方に長い高いコンクリートの屏風を立て廻し、奥の方に岩壁作りの船渠を拵え、その船渠の中に三千噸級の汽船が二隻乃至三隻、大小漁船約五十隻がとこ々を旅り込まふと云ふ仕組である。昭和六年より七ケ年繼續事業で、この總工費は七百三十九萬一千四百三圓也だ。

×　×

「飛んでもない散財な事ですな」と云つたら、すつかり花蓮港人になり済ました佐々木局長「そりやさうだ。何んと云つた所で、無限の物資が、ここから吐き出されるんだからね」と、自分の力でも作るやうな顔をして、得意の髯をうごめかす。

「これで足らなければ、まだまだ後からでも船の收容はあるさ。……それ、あすこに見える水溜り、あすこまで船渠を延ばす事が出來るんだ。つまり、之れは第二期工事でしよ」（地圖參照）成る程、眼前に展開されてゐる自然の池、それは細く長く續いてゐる。池の向ふはゴルフリンク。續いて花蓮港平野の展望だ。

×　×

築港を俯瞰する米崙山の一部は築港完成後の一大市街地として各方面から注目されてゐる。だが必然的に從來の三錢三文の土地が飛び上るやうな價段に暴騰する譯だが、どうこい此處は大部分官有地だ。從つて、街の區劃を決めるのにも、お役所の思ふ通りにキチンと區り堀りが出來やうと云ふもの。お陰で築港市街地は町並整然と、新興花蓮港に適はしい狀態を見る事が出來るであらう。

×　×

花蓮港街から築港地へ通ずる丘の中腹、雜木林を背景として瀟洒な場所に、トンカチ〜〜と盛んに家を建ててゐる。「どう云ふ種類の家か」と聞いたら「築港關係の技術者の住む官舍だ」と云ふ話。新花蓮港の所管は、ここから起る槌や鋸の音から湧き上るやうな氣さへするのだ

×　×

臨港鐵道の築堤が、懸命として押し寄せる海波を前景に颯爽と空中に浮いてゐる。その手前には、花蓮港高女のモダンな校舍と廳長官舍とが、シークな姿を見せてゐる。新興花蓮港有望ネだ。

花蓮港築港計畫圖

泥を吐いた
箱乘り專門の賊
被害者は申出られたい

【臺中電話】去る四月上旬から臺中市内の各官舍を荒し廻つた窃盗前科三犯の森田[illegible]（[illegible]）は去る四月二十七日山線下り高雄行き終列車の中で大野某の時計その他を、又同列車が民雄附近進行中隣席の乘客から金側時計其の他を、同月三十日の夕方山線下り列車が[illegible]玉田附近進行中二等車内で中形の新しいトランクを窃取したが、その中には高價な絹物の上下、銘紗の兵兒帶、セルの羽織、同袴、ラクダの合着その他數點があり心當りの方は至急臺中署に申出でられたいと

米の權威
加賀氏を中心に
高雄で座談會

【高雄電話】米の權威加賀卯之吉氏は三日屏東方面の視察を終へて午前十時五十七分着高雄、州廳、市役所訪問後、壽山、港内等を視察したが氏の來高を好機として同夜午後五時から西子灣[illegible]に州山米穀檢查所市内移出米商[illegible]者を網羅し同氏を中心とする米の座談會を開催した

◇吉川大郎氏の滿洲視察講演會は三日午後七時から公會堂で開催、先づ中村秀氏の「滿洲生活十年」「選擧感想」と題する講演があり次で吉川氏の興味深き「滿洲視察談」があつて九時過ぎ散會したが近來稀な盛會であつた

第三市場落成
七日から營業開始
老松町方面にも
新設を考慮す

【臺中電話】臺中市に今回落成した第三市場は來る七日から各商人が營業を開始する事となつたが現在使用してゐる木造建の第三市場は近く干城町に移轉し第四市場として同町の空地に移築する事となつたと、市勢の發展に伴ひ南臺中老松町及村上町にも將來は市場建築の必要が當然起こつて來るので市では之についても豫じめ調査を進めてゐると

陳騰芳氏の葬儀

新竹郡關西庄[illegible]陳騰芳[illegible]氏の葬儀は三日午前十時から親戚知己多數參列の下に執行された、[illegible]郡守[illegible]庄長[illegible]、其他[illegible]の會葬者があつて、十一時[illegible]

高雄雜信

◇高雄鐵道工場在勤の在鄉軍人十九名は一日の日曜日を利用して午前六時半から[illegible]の指揮に從つて[illegible]山に[illegible]

宜蘭 ムズリブ

▲宜蘭街と三星庄間十哩の自動車道路が漸く出來上つたので、[illegible]小島街長らが[illegible]郡役所の土木技手や[illegible]官と共に二日試みたと[illegible]の通りであり、思ひの外立派に完成されてゐるのをみて皆々感歎したわけである

▲ことに小島宜蘭街長が宜蘭庄に支廳長であり、當時の[illegible]代にパリシヤと稱した今の三星庄[illegible]ため、この宜蘭、三星間十哩の小徑、[illegible]時のことを思ふと、山河ことごとく[illegible]で小島街長の[illegible]とくに深かかつたであらうが、小島君が下[illegible]分の當日[illegible]三星分室に入るなり、分室の[illegible]物を見ながら「[illegible]の建物が私がここの支廳長のとき、一萬五千圓ばかりで造つたもので、今から二十五年前に落る…」と語つてゐた、とにかく當日の下[illegible]分は[illegible]三十餘年にして弾丸雨飛の[illegible]が自動車道路になつて近代化したことをみたばかりでなく、小島君のごとき昔ながらの關係者の存在により、事の大小は別として一段と歴史的光彩を呈したものであり、行人のなかく、永く忘れてはならぬ事柄であるまいか

▲それにつけても思ひ起すことはこの[illegible]を自動車道路にたらしとう仕上げた人物である、出廳して三年間、[illegible]を忘れて、他の[illegible]のごとく金があるでなく、ただ「[illegible]」をこめて當局に訴へ、關係街庄を動かして遂に今日あらしめた第一の功勞者は元宜蘭郡守森林興業會社に勤めてゐた品川貞親君である

▲その根氣の盛いこと、一時は[illegible]郡守も匙を投げ、[illegible]も駄目だと言つたものだが、しかし[illegible]山庄の佐藤[illegible]のごとく、[illegible]として起つに至つた同僚者もあり、[illegible]宜蘭殖産會社の上江洲君の企業に[illegible]されたりして、ここに臺灣銀行の[illegible]宜蘭支店長の隱れたる援助を得て、謂はば宜蘭殖產會社の姉妹會社の關係において宜蘭商事會社が生れ、上江洲君が代表取締役、品川君が一切の[illegible]に當るといふことで、この[illegible]の握手により宜蘭、三星間の[illegible]が自動車道路に[illegible]された次第である

▲いづれ二、三日中に州から改めて[illegible]が出張するのであらうが、いよ〜許可された場合、宜蘭、三星の兩街庄民により盛大に交通[illegible]が催されるはず

▲來島や五月の空の[illegible]白く

基隆夜話

[illegible]は新年早々[illegible]の吸ひ殘した[illegible]の仲間[illegible]イさんは[illegible]客の[illegible]を拾ひ集めてゐたがこの[illegible]の[illegible]に九[illegible]も[illegible]の[illegible]して來た、この人はずつと以前にも同樣な[illegible]をした事がありの仲間さんには[illegible]心な[illegible]である▲新[illegible]樂部は二日公會堂に例會を開く、この會は昨年の九月創立以來[illegible]會に[illegible]められたが[illegible]「新劇」と云ふ名がよいと見えて其の後新劇の[illegible]んのと云ふのが出來て[illegible]から混同され[illegible]を受けるので[illegible]五月をとつたのだが[illegible]「さつき倶樂部」と改稱す▲[illegible]のその[illegible]にいとも男らしく[illegible]じやうとの[illegible]であるとか、次に[illegible]について大いに論議し[illegible]を興へる[illegible]であるのが[illegible]▲九州小倉では[illegible]と云ふ[illegible]人には[illegible]がある、なにせ[illegible]の多い[illegible]の事とてたとへ[illegible]りの[illegible]でも「何んだ」とやれば[illegible]と捕へぬとか▲小倉から來た[illegible]この話をするとさあ[illegible]せうか、さあやりませう〜とせき立てたが「だが捕へられなかつたら勿論[illegible]がありませうな」とは

淡水雜話

▲天長節[illegible]は二十九日午前十時公會堂に於て[illegible]開催され二百餘名の參會、多田街長の[illegible]に[illegible]▲同正午より田中郡守の[illegible]は官民有志百八十名を招待し[illegible]、[illegible]の[illegible]役所[illegible]り[illegible]が[illegible]したが、[illegible]けられたる七ケ所の[illegible]にて[illegible]遊の[illegible]よろしくあつて[illegible]▲[illegible]一の[illegible]は[illegible]午後二時[illegible]

中壢

▲既報の十五、六兩日[illegible]開催する中壢郡下小公學校長[illegible]は教育[illegible]都長[illegible]の爲五月二、三兩日[illegible]開催する事に延期▲三十日の[illegible]神社祭は當日午後一時より中壢郡役所前にて遙拜式を擧行するが式[illegible]は（一）一同[illegible]（二）郡守會者一同を代表し玉串奉奠（三）一同遙拜（四）撤饌

新竹　寫眞入選

竹新竹[illegible]樂部にては二十九日から三日間商品陳列館にて作品の[illegible]會を催したが入選者左の如し

▲特選[illegible]桂林、木村▲一席木村[illegible]▲二席[illegible]、[illegible]▲三席一郡二郎[illegible]氏

訂正 武徳殿で女と[illegible]し北門の[illegible]は三、四年前まで市場内[illegible]屋にゐたが現在は何等の關係がないと

金山

春季清潔法[illegible]

金山庄では例年の[illegible]左の如く施行する

△七日金包里[illegible]、[illegible]、田心子△七日[illegible]、八[illegible]、南勢湖、[illegible]△八日[illegible]、[illegible]△九日下[illegible]、八斗[illegible]、[illegible]

月[illegible]里加投四番地は十一日

淡水軟式野球

優勝[illegible]中學團 [illegible]部役所團

淡水軟式野球[illegible]四月二十九日、三十日、五月一日の三日間[illegible]淡水小學校庭にて[illegible]したが[illegible]▲組淡水中學B組[illegible]淡水中學が優勝し[illegible]B組[illegible]して[illegible]された

[illegible]がこの[illegible]のテストをやつたところ[illegible]には自分の[illegible]が[illegible]よから[illegible]▲[illegible]とある[illegible]くつけ[illegible]に[illegible]

ラヂオ欄

今日の番組 J.F.A.K 五月五日(木)

午前の部

【六・〇〇】朝の體操、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ(臺北のみ)臺北測候所發表
【九・〇〇】今日の氣象報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答(香水について御問答の方へ)
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△蒲の卵と煮物、魚肉卵丸、吹き流し素麺
【一一・〇〇】日用品小賣相場(臺北市役所發表)
【一一・五九】正午の時報(臺北測候所發表)

午後の部

【〇・〇】放送局發表ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード)演奏、俳句「思ひ出の軍歌」(辻順治)一、明治初期二、日清役前期三、日清役後期四、日清役より日露役まで五、昭和時代、陸軍戸山學校軍樂隊
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)
【六・三〇】子供の時間(臺北のみ)蒙北のみ 童話
【六・三〇】子供の時間(臺南のみ)童話「兵隊フリツツ」湯川福一

夜間の部

【七・〇〇】初等英語講座第二講 三好清記(テキストは島内其の他新聞ラヂオ部に出て居ります)
【七・三〇】講演「臺灣社會事業協會主催兒童愛護」臺北醫院小兒科醫長 醫學博士 安井
【八・〇〇】歌謠(東京)(帝國ホテルより中繼)一、歌劇「エロデイアード」サロメの詠唱(マスネー作曲)二、歌劇ロミオとジユリエット(グノー作曲)
【八・二〇】常磐津(東京)(帝國ホテルより中繼)後の月酒宴島臺(角兵衞)常磐津松尾太夫、同三蔵太夫、同常磐津松尾太夫、三味線常磐津文字兵衞、上調子常磐津八百八
【八・四〇】浪花節(臺北のみ)浪士三神田の仇(桃中軒若丸)
【八・四〇】筑前琵琶(臺南のみ)「お梅桃太郎、法安山」桜川旭仙
【九・〇〇】清元(臺南のみ)「神田祭」清元旭
【九・二五】郷土民謠(臺南のみ)阿波踊 小松家鳳翁子、三味線 同ノ市、太鼓同 丸、スリ鐘同 龍九
【九・三〇】時報、氣象通報(臺北發表)、放送局發表ニュース、臺日ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項、明日のプログラム

世界の歌姫 宮川美子孃の獨唱

(東京帝國ホテルより中繼)

【午後八時より】獨唱 宮川美子 伴奏 松山智恵子

十九の年で「エリー・コーアン氏指揮の下に花の巴里の檜舞臺、オペラ・コミツク座で「お蝶夫人」を演じて、一躍世界的となつた米國仕込の宮川美子孃が久しぶりに歸朝してホテルからの中繼である。放送することになつたプログラムは「コロラチユラ・ソプラノ」である「サロメ」の詠唱であるが、曲は二つとも佛蘭西歌劇のもので、ある。

一、歌劇エロデイアード サロメの詠唱(マスネー作曲) 預言者ヨハネの物語りでサロメの物語を材にしたもの、このサロメの詠唱は特によく歌はれるものである

二、歌劇ロミオとジユリエット(グノー作曲) フアウストの作曲者グノーの作によるもので、シエークスピアの有名な戯曲に據つたものである(寫眞は宮川美子)

質問の方に

香水の使ひ方もいろいろあるので、ただ無暗にプンプンにほはせるものではありません、男の人と女の人、和服の場合、洋服の場合はどうするか、又どんな香水を使ふべきか、又どう云ふ所につけるべきかといふ事に就いてお答へします、なほ此のお答へは中央研究所の加福技師が御懇意な中心にしてお話いたします

浪花節(臺北のみ)【午後八時四十分】

▼赤穗浪士三神田の仇 桃中軒若丸

お馴染桃中軒若丸の一席、水清ければ魚住まず、人賢なれば友なしず、神田勘之進は浪々として江戸にてわび住まひ、その内藤原立兵衛なる者と知り合ひとなつて懇意にしてゐるうち八月十五日夜酒宴の席にて紛失したる五十両、汚名を着たる勘之進、父の武士道を立てんと言ひに身を寄る娘の涙の物語り(寫眞は若丸)

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▼香水について御

家庭料理獻立

【午前十時】(臺北)伊地知たつ先生發表

▼海老の黄身揚 ▼吸物(魚肉卵丸、吹き流し素麺)

材料(五人前)

伊勢海老(車海老でもよし)	中三尾
玉子	二個
片栗粉	三勺
白肉魚	二十匁
卵	一個
片栗粉	半杯
素麺	半把
ねぎ	半本

晝間娛樂時間(臺北)

【午後零時二十分より】

思ひ出の軍歌集

(辻順治・陸軍戸山學校軍樂隊 指揮樂長 辻順治)

國を擧げて聲高らかに唱はるる我等の軍歌、明治初期から昭和時代までの主なる軍歌を集めたものである

一、明治初期 先づ「宮さん宮さん」の明治元年の品川彌二郎の作である、次に「拔刀隊」これは明治十年西南役に鉄砲を立てた東京巡査一百名より成る拔刀隊の事をうたつたもの、明治十五年外山正一博士が新體詩として作し、軍樂隊の教師佛蘭西人のルルーの作曲、今でも此の曲は陸兵式の分列行進に使はれてゐる、次が「來れや來れ」明治二十年外山正一博士作詞、作曲は伊澤修二氏である

二、日清役前期 最初に「元寇」日清役時代代表的の軍歌で永井建子氏がまだ軍樂隊の樂手時代の作である、続いて「道は六百八十里」明治二十四年石黒行平氏作詞、永井建子氏の作曲、次は「敵は幾萬」小説家山田美妙齋作詞、作曲は軍樂隊長の小山作之助氏である

三、日清役後期 第一に「勇敢なる水兵」作詞は加藤義清氏、作曲は瀬戸口藤吉氏、共に黄海海戰に於ける松島艦の樂手であつて、朝鮮成歡の戰ひで勇敢なる喇叭手小山小平の事を唱つたもの、次は「勇敢なる水兵」佐々木信綱博士の作詞、作曲は奥好義氏、黄海海戰に於ける松島艦の三浦水兵の戰死をうたつたもの

四、日清役より日露役まで 「雪の進軍」永井建子氏の作詞作曲、大に愛好されたものである、「ウラルの彼方」明治三十七年に第一高等學校で作られた征露の歌「日本陸軍」明治三十七年日露戰の頃作られたもの

初等英語講座(臺北)

【午後七時】三好清記

▼第二講

第一講は時間の都合等で、既講に就つてのいろいろの注意や解説で時間が來たので、第二講は第七項から第十一項までである、テキストは左の通りで、十月十日まで續くものである

初等英語講座(第二講)

三好清記

(7) Alphabet.
1 Roman Small Letters.
a b c d e f g h i j k l m n
o p q r s t u v w x y z
2 Roman Capital Letters.
A B C D E F G H I J K L M N
O P Q R S T U V W X Y Z

(8) Alphabet 讀方

a (ei) (英)	n (en) (得ぬ)
b (bi:)	o (ou) (自ふ)
c (si:)	p (pi:)
d (di:)	q (kju:) (久)
e (i:) (稲穂)	r (a:)
f (ef)	s (es)
g (dʒi:) (慈意)	t (ti:)
h (eitʃ)	u (ju:) (友)
i (ai) (愛)	v (vi:)
j (dʒei)	w (dʌblju:) (double-u)
k (kei) (敬)	x (eks)
l (el)	y (wai) (和意)
m (em) (得む)	z (zed (zi:)) (米國に於て)

(9) 1. Vowels (母音)
2. consonants (子音)

(10) Syllable (音節) b-o-y—boy
b-e—be (bi)
g-i-n—gin (bigin)

(11) Word (語) d-o-g—dog
c-a-t—cat
boy

常磐津(東京帝國ホテルより中繼)

【午後八時二十分】

▼後の月酒宴島臺(角兵衞)

淨瑠璃 常磐津松尾太夫
同 常磐津三蔵太夫
同 常磐津松尾太夫
三味線 常磐津文字兵衞
十二調子 常磐津八百八
上調子 常磐津叶治

常磐津の第一人者松尾太夫の淨瑠璃で三味線が文字兵衞と來ればもう北の上はない

北の曲は文政十一年中村座の九月狂言に四代目中村芝翫と五代目瀬川菊之丞が所作の時初演されたる淨瑠璃で「若出し三番叟の三番叟を拔いて角兵衞、千歲を拔いて鳥追ひ、翁を引抜いて角兵衞といふ風に踊る、越後獅子の節などを取入れて聞かせ所となつてゐる、作詞は瀬川如皐、作曲は五代目岸澤式佐である

郷土民謠(臺南のみ)

この講演も「子供の日」のための講演の一つである

▼阿波踊 三味線 小松家鳳翁子
太鼓 同 々治
スリ鐘 同 龍九

珍らしい郷土民謠で、四國の阿波の土の香の高い民謠で、小松家の大家が賑々しくマイクロフオンの前でさんざめくのである

清元(臺南のみ)【午後九時より】

▼神田祭 清元旭 西田旭猫

清元旭さんとお弟子の旭猫、二人の若い方と二人での競演で、誠に可愛いお師匠である

臺南小唄 淨瑠璃 香

淨瑠璃も腕つきで、小旭嬢の声香と如月さんの弾き語りで神田祭りこれは本名を「本能色相題」と云つて天保十年に江戸河原崎座の九月狂言二番目の大切として上演されたのが始まりである

筑前琵琶(臺南のみ)

【午後八時四十分】

▼お梅桃太郎 法安山 桜川旭仙

講演(臺北)【午後七時三十分】

臺灣社會事業協會主催兒童愛護

臺北醫院小兒科醫長 醫學博士 安井勇之助

先に臺灣社會事業協會が主催して臺北醫院で兒童健康の選獎を行つたが、その時親しくその審査に當つた安井博士が、その際醫師として感じた點を述べられるもので、ある

童話(臺南のみ)【午後六時三十分】

兵隊フリツツ 湯川福一

プロシヤ軍隊の軍曹の息子、ブランデンバーグに住んでゐるフリツツのお話です

勇敢なフリツツ少年が戰爭に出てゐるお父さんの軍營に遠い所から家族まで、お父さんの好きな物を持つて行つたお話、勇ましい冒險に滿ちたお話

童話(臺北のみ)【午後六時三十分】

八幸 喜善

前に第一師範附屬公學校の先生で、今は新竹の三重第公學校の校長先生で、今までも度々、兒童劇や童話を放送されて、みなさんとはお馴染深い先生です

安武さんの觀た社會事業諸施設

文教局長初巡視記(三)

◇臺北市御成町職業紹介所◇

「琉球人女中を世話する所か!」と興の眼を持つ安武さんの眼に微苦笑を浮かばしめた臺北市營職業紹介所

鬚ばかり 厳めしい係が局長の前に小さくなる──小さくなつてゐる樣に見えた──のも無理はあるまい、固より職業紹介といふ仕事の需要者と供給者との間を行くのだから、需要、供給者なる成績をあげる事は難かしい事かも知れないし、又、事務員の爲め救濟機關といふのも少々筋道いが此處の職業紹介所は、女中周旋業と世間を誤りかへた方がよささうな業務狀態に在る、勞働者──主として本島人であるが──其の周旋に所謂苦力頭の一手引受で又勞人の勞働者は南國公司がやつてゐるから此處では殆ど取扱はないらしい、年に求人三千二百四名、求職三千二百六十一名の中、二千名內外の就職を見たといふと聞けば

女中許り なさうないいかど之が殆ど前述の(職業紹介といへば安武さんは、內務省の社會課に長く居たし、興味深いものがあると見える)「身許調査は何の程度までやつてる? 身元保證は何うか?」と訊ねた、闇の中から放送されるバスは至極低聲で故の悪く樣といつた所で、よく聞きとれなかつたが、要するに責任を負はぬ紹介、身元保證なんか全然無せずの紹介である、之は、已むを得ない事かも知れぬが安心して紹介して貰ふ爲めには身元調査を或る程度までやる必要がある、既に現在の如く紹介狀に印を押して渡すだけでは「何うも」と

安武さん が妙な顔をするのも無理はなささうだ(此處では階級的紹介の勞をとるといふ點に於て續ける所があるといはれて居る)

斯ういふ施設がある事を知つてゐる本島人が殊く少いのは本施設の利用を躊躇せしむべく餘儀しない爲めもあるだらう、積極的に求人調査を行はないといふ、やつた所で、知れたものと多寡をくくつてゐるかも知れないが此の點も改善とされてゐる、現在の所詮紹介は、族舍、女給等の紹介は甚だだが、更に内、斯ういふ連中が食ひものにされ易い爲めに、內地では取締の意味で職業紹介所は營利の弊に職業紹介所の使命が重くなるわけだが、さうなれば

失業問題 が年々益々重大化して行く今日此の紹介所も現狀維持ではやつて行けまい、紹此處では併せて簡易宿泊所を設けしてゐる、一泊十八錢、但し行商其他の仕事を斡旋する爲めに午前八時から午後六時までは、外出させるといふ事だ

東埔武界間のケーブルカー試乘記(二)

「女房貰つた許りの者はいかん」

埔里にて……宋元白

東埔から武界の工事場に行くには昔の難路越え以上の險峻な山路を歩かねばならない、東埔から一里の道を二千二百九十餘尺登るのだムチャに

酷い勾配 を行かねばならない、餘程氣の毒かい奴が作つた道だ、この急峻を音ダクで登り更に一里餘を下つてやつと武界だ、普通二時間半、一寸休んだりすると三時間を要する、日頃りでもしやうものなら三日間位泥がはげつて動けぬといふ難路だ、それを索道に依ると四十五分で終點まで「オホン」と納まつて行ける、だが「最近ではさうまでもない樣だがつい先だつてまでは索道の千斛に一節は中途墜落と云ふ鉄訓、まかり間違つてその千斛のうちの一つにぶつつからうものなら……アッサリ此の世にサヨナラだ、おなじ死ぬなら

一蓮託生 が堅ひ縒りがないとばかり知人のOさんとH君と三人同乘することになつた、と然も歩くのはいやだとばかり役のバケツ(搬器)にまた四人の志願者が現はれた、之を見たOさん吹聽して

「M君はいかん、來るなく、此の間女房貰つたばかりぢやないか」

叱りつけられたM君悄然と山道に向つて歩き出した、私の小便を見た一同、クスリクスリ笑つてる、が矢つ張り御同様の心理狀態が微笑したと見えて我も我もと連れ小便が始まつた、総ての盡然たる光景だ

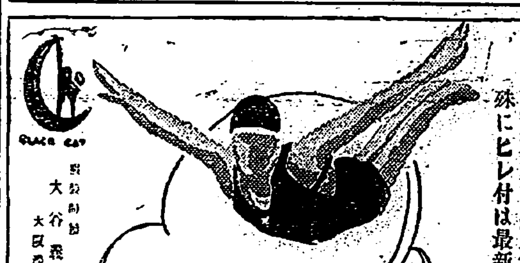
さあ愈々 乘るのだ「やめようかな」と頭の一角に閃く、若落ちたら……「家に殘した妻や子が……」と何だか氣懸かりになつて來た「まあ落ちたらそれまでさ、保險金で食つてゆくだらう」とつひに惱りを開く、索道係の勧めに這入るや「大丈夫でせうか」と今更訊かんでいいことを「大丈夫ですよ」と係りの人は斷言する、それでも安心した氣になれぬ、ワイヤロープを捲いた大きな車がゴトリゴトリと緩慢に廻轉してゐる、セメントを入れた

バケツが ロープを荷へてブラッとスタートする、向ふから來たカラバケツがガチヤン!と索道のレールに這入つて來るセメントの入つたバケツがまた出て行く、大丈夫かな大丈夫かしら――と案じてる間に「さあどうぞ!」ああ、もうやめるとも云へない、え、ままよ、乘つてみろ!とやつと決心、OさんがバケツOの中に後向きにコツポリと割り込む、H君が前向きにバケツの縁に腰かける「さあさあ」と急き立てられてやつと私もバケツの縁に……

……と思つた瞬間、ヒヨツコリ私は子供時代に竹馬に乘つて遊んだ光景が頭を掠めて通つた、何の理由でこんな場合子供時代の竹馬が腦裡に閃いたか、その心理狀態は分らなかつた「おちるんぢやないかしら」次の瞬間、本島人の人夫がガラガラッとバケツを押した、ガクッ!ガチヤン!ズズズ……ウワー、スタートだ「ウフフ、出たぞ、フフフ」とOさん「………」H君黙つてる「もうジタバタしてもダメだ」と私、が0さんの顔もH君の

顔も蒼白 だ、鉄柵と手摺をバケツの縁越しに握つてゐる私の手は小刻みに慄いてゐる、身體の芯がブルブルする、ロープを荷へたバケツの搬器がグルングルンと唸る、索道が少しづつ遠ざかる、だんだん高くなつて行く、脚下で見た人夫がポカンと突立つてゐる、後のバケツはまだ出ない、三人とも一言も發せぬ、第一の支柱が來た、索道から七八十間も來たらう、タワーにはロープの高さは五十尺位、タワーにはロープの運行を助ける車が片側に四個ばかり取付けてありロープの運行につれてゴロリゴロリと廻轉してゐる、その車の上をバケツに喰ひ下げられた

ロープが ごつて行くのだが車の上を通る時ガタンゴトンガタンと響く、その瞬間の氣味の悪いこと、オヤオヤ、後行だ……と思ふ間もなくストップ、ストップ、ウワー、早いこと、ストップを喫つて、ブラリとブラリンの間の……下、高い谷か小さな……を仰いでみたが上を見上げて……(つづく)



競泳、水練用
超クリケット海水着
優越獨歩の海水着
殊にヒレ付は最新の流行型
製造元 大谷義商店 大阪

特許 書籍 淋病 新薬 内服ネオトリコ
遠藤醫學博士 中西、市井醫學士 實驗推奨
文獻見本進呈 郵券要十錢
大阪市東成區大今里町 小林藥學實驗所
代理店 北中 丸木 白角 辻 三村 谷井

勞働印 進化印 半ズボン 學生服
大阪市東區 辻豐商店

性的早漏の方へ
早漏外用 直接治療劑 プンピレーション
東亞堂藥品部

生殖機能障害、精力減退、早老
陰萎と不感症
局所塗布治療劑 セープレビン
專門大家實驗推奨
東亞堂藥品部

脱毛
ミツワ養毛液
ミツワ家庭藥中の養毛液と共に左記頭髮用香水が有ります。毛髮の發育を助け頭皮を良くし垢脂を防ぎ爽快な香氣は品位を添へます
頭髮用香水 ◎ヘーアローション
ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店

鼻病
ミツワ鼻病液
鼻腔内分泌腺を調節し且消炎作用あるを以て鼻病に確實なる効ある
鼻閉塞 鼻充血 鼻加答兒 鼻出血 臭鼻症 鼻汁過多 鼻粘膜腫脹
他にミツワ點眼液 ミツワ齒痛液
御中越次第進呈

蚊蚤蟻南京虫等ノ害虫驅除に オブタ蚊取粉 代理店

仁丹香錠
愛煙家の健康を保護する
キセルの一ぷく 香錠の二三粒 それで四五とに身も入らう
大懸賞 ヅリコの

上海事變畫報
新國家滿洲國
表紙多色グラビヤ刷寫眞グラビヤ色刷 四六四倍二十五頁定價金二十錢送料四錢
發行所 臺灣日日新報社

再禁止反動來とその對策?

三四銀行臺北支店内 〇〇生(稿)

(三)

以上は財界現状の概觀であるがさて然らば局面打開の策如何、前述の如く爲替と物價との動きが伴はないとこの認識から出發して道は差し二つしかあるまい、(一)は突込んだインフレーションを行はず物價騰貴をこの程度として爲替比價を維持して[illegible]割りそれによつて行く〜は物價の騰貴と爲替を上げることを期待[illegible]するか(二)は[illegible]

物價騰貴をこの程度とし[illegible]

しくないといふ原則論よりすれば那れはたしかにある方法である。いまこの行き方を檢討して見ようと思ふ、この方法でやつて行くためには現状の程度で

貿易が改善せられるであらうといふ見透しがつかねばならない、又それ望ましい次第であることはいふまでもないが、ここで筆者の注意深く考へて見たいことは、國内物價[illegible]以上に爲替[illegible]

反對論者が[illegible]

には都合よくなつてホンの過渡的效果しか期待出來ないのであるところかこれ迄物價が餘程上らなかつたことは貿易は今こそ大いに收諮さるべき時機だともいひ得る。從つて此まま推移出來るものならばインフレーションの危險を犯さずあわてて物價を上げない で貿易の改善を待つのは利功なやり方のやうでもあるが併し一般的な事には[illegible]

四國の狀勢がこれを許さない、[illegible]貿易は大[illegible]を呈してゐるのである。尤も之は爲替がまだ下るであらうといふ見地からの見越輸入の結果であるとも見らるるが、併しこの様な辯論上有利な取引に於てすら貿易改善の跡が見えないのみか却つて惡化を示したといふことはよく〜

世界の環境[illegible]

上海事件の政治的解決が曲りなりに出來得るとしても

日貨排斥を果して抑制の如く絶滅することが出來るであらうか、これは大きな疑問といはねばならぬ、次に滿洲國であるが日本の市場として滿洲國がその實質を具備するには滿洲國に購買力を與へねばならずこれが爲には滿洲國自身の問題としては貨幣制度の完成が先決條件をするし、日本との關係に於てはそこに統制的な

協調の確立が豫想されねばならぬ、これは朝野の識者の努力により急速に實現を見ることとは信ずるが現在では未だ[illegible]に置かれてゐる有樣であつてひいき目に見ても今どうかうと的確な豫想を立てるまでに熟してゐないと見るの[illegible]

政府當局の[illegible]

前内閣が[illegible]不景氣に對して[illegible]が以上の[illegible]

米國の景氣が果して立ち直るかどうか、これは[illegible]

鎖國的繁榮[illegible]

前途は樂觀[illegible]

無爲無策だ[illegible]

パニツク狀態にある廣東の金融界

閉鎖せる銀行すでに十二行 成行き注視さる

某方面への入電によると政情不安其他の理由で動搖してゐた廣東地方の金融界はいよ〜行詰まつて目下パニツク狀態に陷りその成行きが注視されてゐる、即ち三月末から四月にかけ既に訊鎖した銀行の數は十二に及びこの恐慌の原因はいろ〜あるがやはり日支事變以來とくに經濟界の逼迫と同地方に流通してゐた上海中央銀行の發行券が信用を落し毎日動搖して通貨の用をなさず、[illegible]兩政府は銀貨を改鑄したがそれが[illegible]行動あり、民衆から「黑毫」と呼ばれて改鑄を嫌はれ更に各銀莊は[illegible]で下級收條(紙幣)を濫發して完全に銀貨のみの跋扈を見るに及び政府當局は不良收條の流通を禁したので忽ち多數金融機關の倒産を見るに至つたものであると

彼地では「よくあること」

不良錢莊の跳梁から

右につき[illegible]では次の如く觀測してゐる、廣東金融界の不安[illegible]は[illegible]へも入つてゐるやうだが同地が何十何百といふ[illegible]の錢莊があり、これが現銀をやり[illegible]けるためには手段を選ばぬ主義でいろんなデマを飛ばして[illegible]したりすることは有り勝ちで[illegible]つて錢莊の小銀行が多數出現するといつても日本などとは大分内容が違つてをり從つて[illegible]こんどのパニツクは十九路軍支[illegible]も原因の一つであるが三井方面へ[illegible]の情報によると廣東地方の銀[illegible]來たる正統の輸出が今年は全然不[illegible]の影響で不良[illegible]りこの不健全なサーキユレーシヨンの一端が崩壊すると[illegible]金融界に及ぶといふことになり、今の狀況はそれであらう、ある方面の觀測では廣東政府が不良錢莊を整理する意味で故意的のものであると云ふ

天然瓦斯供給會社

設立具體化せんとする 資金調達に松岡氏上京

本島天然ガス利用のため先般來錦水金三百萬圓のガス供給會社設立計畫が目論まれてゐたがこれは[illegible]部の[illegible]に近い[illegible]のガスがものにならなければ具體化され[illegible]ぬ大問題である、よつて[illegible]水の天然ガスを新竹方面に供給する會社を設立することを以つて本島に於けるガス會社の先驅をつけんとする[illegible]ち會社の資本金は百萬圓で四分の一拂込とし事業としては錦水から[illegible]に市内官衙方面に向けられてゐる[illegible]四百戸[illegible]の[illegible]を日石より[illegible]イプを[illegible]して[illegible]んとするものである、右の[illegible]現に奔走してゐる者は[illegible]氏等市の松岡[illegible]氏等にて松岡氏は資金調達その他につき[illegible]作製すべく近く上京の筈である

希臘政府でも金本位を停止

爲替管理を實施する

【大阪四日發本社特電】希臘政府は金本位停止に關する法律案を議會に提出し今後希臘間爲替相場は時々(希臘[illegible])中央銀行で公定する又輸入を一九三一年度輸入總額より三分の一方減ず而して輸入業者商人及び製造業者をして商工會議所に左記事項を屆出でしむ

(イ)一九三一年度の輸入額(ロ)商品手持在高(ハ)外國に對する負債

一期蓬萊 先物反騰

六日より六月廿日限が建つ

一期蓬萊米七月物は一時期米圖落の[illegible]買方の[illegible]投げ[illegible]出し内地沖波百斤七圓七十五錢迄[illegible]下げしたが本月に入り期米新市七月限發會後株高を[illegible]して[illegible]を迎り人氣が何やら[illegible]に轉つたので一期蓬萊先物にもそろ〜買氣[illegible]東京にて八圓四十錢迄出來[illegible]八圓三十錢買入なる[illegible]は[illegible]の八圓丁度氣配にて[illegible]なる爲め移出商も一寸[illegible]の[illegible]ある、向東京は最近[illegible]七月限の取組激増し買氣頗る[illegible]を報じてゐる、臨時議會に提出すべき[illegible]膨脹其他の財政政策を[illegible]へ期米に[illegible]其他[illegible]の[illegible]き[illegible]のある[illegible]は五月限を[illegible]後の[illegible]

英國の茶稅復活で臺灣茶は打擊

一封度十九錢『時價』の新負擔となる

一九二九年四月二十二日英國勞働黨内閣成立するや自由貿易主義のもとに從來の輸入關稅を撤廢したので茶の輸入稅も同時に撤廢された、ところが本年四月二十六日英國下院は蔵相ネヴイル・チエンバレン氏提出の一九三二年―一九三三年度豫算案中茶に對する新關稅案を二五六票對四三票の壓倒的大多數を以つて可決した、その稅額は

外國茶一ポンドにつき四ペンス英國産の茶同二ペンス(撤廢前の稅額は外國茶一ポンドにつき四ペンス英國産の茶三ペンスであつたものが今回自國產の茶に對してのみ稅額を引下げ外國商品に比し[illegible]の差別關稅を設定した譯である、之によつてウーロン茶、紅茶等の[illegible]茶は英國に於ける茶價が從前より四ペンスだけ[illegible]しなければ引合はないがセイロン茶の如きは二ペンスの[illegible]で[illegible]である、英國は臺灣茶にとつては米國につぐ得意先で年額二百萬ポンド(米國六百萬ポンド)を輸入してゐるので臺灣茶業關係者には右新關稅の設定は一大打擊である

由々しい負擔だ

仕入値に轉嫁

これに關し臺北茶商公會理事[illegible]氏は語る

一ポンド四片と云ふと百斤につき二十六圓になりこれ迄無關稅のが一躍に百斤につき二十六圓の新關稅を課せられたのである

から英國市場に於ける臺灣烏龍茶の苦境は甚大なものである、昭和六年度に茶商公會が歐米に輸出した烏龍茶は米國の十八萬八千四百九十七箱に對し英國は二萬二千三十箱で米國に比して約八分の一に過ぎぬが現在英國に於ける百斤の平均販賣價格五十圓であるから二十六圓の關稅はとても痛い、そこで臺灣烏龍茶が印度錫蘭茶と一騎打ちするにはどうしても仕入れ値段を破格に引下げねばならずその影響を蒙つて臺灣茶生産者は益々苦境に立たねばならないでせう

潮州茶館の廢業と茶產地

潮州茶館の廢業は臺北州下の茶產地に少なからぬセンセーシヨンを與へてゐるが[illegible]くなつた以上は品質優良の茶を作る以外に對策なしと各街庄は一齊に一心二葉摘みを獎勵してゐる、この結果製茶の收量は例年に比し二割位は免れないが品質は良好であるから茶況次第では減收に對する損失額を或程度まで補ひ得るものではあるまいかとみられ比較的樂觀されてゐる

前日に引續き對米爲替奔騰

輸出ビル出廻り殺到で 市場は果然色めく

【神戶四日發電通】昨日騰騰した爲替市場入電の米日爲替又復二十二仙方高を報じ人氣强含みを示し今朝は賣三十二弗四分三買三十三弗を唱へ雙方とも見送りの態で正午には輸出ビル出廻り殺到に果然暴騰を演じ賣三十三弗八分一、買三十三弗八分三を唱へてゐる尙五月物三十三弗にて三菱銀行賣三井銀行買の出合があつた

川崎造船所失權株競賣

【大阪四日發本社特電】川崎造船所失權株八十萬株の競賣は神戶區裁判所執達吏の手により去る二十八日川崎本社で行はれたが目下執達吏役場で最終評定を行つて居り落札の最終成績を見ると失權株主の手で競落されたもの百四十口、四十萬四千二百九十二株、三十九萬五千[illegible]百二十九株八[illegible]一株で一株の平均株[illegible]の分が九十七錢弱[illegible]

鮮米運賃 八月から値下

【大阪四日發本社特電】本年度移入鮮米運賃引下につき朝鮮米輸入協議會で[illegible]の[illegible]は[illegible]を繰返したが八月一日から實施六十四錢と決定し八月一日から實施することとなつた、[illegible]前年度に比し[illegible]圓安である

新竹州の一期作況 植付は增加

新竹州下に於ける昭和七年第一期作水稻植付面積は蓬萊四萬一千八百十六甲、在來三萬六千七十七甲、計七萬八千[illegible]十[illegible]甲で前年同期に比すれば二千二百[illegible]十七甲の增加となつてゐる、右は用水の潤澤なりしと甘蔗の水田作が減じた爲であり又[illegible]は六十甲増加し結果できるが[illegible]で[illegible]の[illegible]である

砂糖標本の獨立を計る

督府土井技師上京

現在の砂糖標本は年々[illegible]し[illegible]しくこれを從來のまま使用してゐては[illegible]業者の不利不便少なからぬものがあるので總督府ではこの際日本獨得の權威ある標本を作り[illegible]へこれを本邦の糖業全部に[illegible]すべく[illegible]土井技師が[illegible]日午前八時二十[illegible]分の[illegible]を[illegible]用の[illegible]で[illegible]の[illegible]を[illegible]し上京した[illegible]

シヤム米

輸入契約頻々

シヤム米の本島輸入は[illegible]加藤、三井三菱、杉原、山田、[illegible]等に依つて行はれ既に輸入契約約八千噸(內四千噸入着濟)に達してゐるが[illegible]日迄に[illegible]と[illegible]日[illegible]で[illegible]の[illegible]が[illegible]で[illegible]の[illegible]入契約[illegible]八百噸を[illegible]付け[illegible]の輸入契約累計四千[illegible]百噸(內高雄揚百噸)に上つてゐる

臺北州農會 肥料入札

豆粕は杉原へ

臺北州農會では三日午前十時本年第一期作用肥料の[illegible]入札を[illegible]したが豆粕八萬一千四百五十四枚は[illegible]一圓二十八錢四厘にて杉原へ落札し、過燐酸石灰三千四百六十八叺は八十七錢九厘にて三井へ[illegible]

卑南埤圳

改修計畫

[illegible]

養蠶の敵

微粒子病取締

殖產局[illegible]には[illegible]擴張[illegible]

滯貨生絲の延期說

【東京四日發電通】ジヤーリーが滯貨生絲引受方一ケ年延期の要求[illegible]

米の用途別 消費の調べ

【大阪四日發本社特電】農林省では毎年内地に於ける米穀の用途別消費量を調査してゐるが最近出來上つた昭和四年十一月より昭和五年十月まで(昭和四年十一月より昭和五年十月まで)の結果は次の如くである(單位千石)

種別	數量	百分比
飯米	五九、四七一	八六、四七
酒類	三、三九三	四、九三
菓子及び飴	八一六	一、一八
味噌、醬油、酢	七七四	一、一二
其他	四七八	〇、六九
麹	三五	〇、〇五
種籾	二三〇	〇、三一
内地米	六一、七〇四	八九、七一
朝鮮米	五、〇〇一	七、二七
臺灣米	一、五六七	二、二八
外國米	五〇〇	〇、七〇

移民村の葉煙草 收納成績

【花蓮港電話】ジヤスミン原料の黃色種[illegible]の本年前期收納は[illegible]を最終として全部終了したが豐田村の收量一萬八千七百八十九キロ、賠償額一萬六千三百四十五圓で三村合計十一萬四千六百三十回收量十一萬一千五百二十六キロに達し昨年同期に比し收量で一萬三千キロの增加、賠償額四萬圓約四割の增加で五年になき成績であつた

花蓮港廳殘存米

【花蓮港電話】花蓮港廳下五月一日現在殘存米一萬四千三百石新米の出廻は六月二十日頃と見られてゐる

セロテツクスでアイスボツクス

宜蘭のカスエ[illegible]所では先頃來生產[illegible]セロテツクスの用途益々擴大しつつあるが[illegible]れを利用して組立てたる子供の家が見童の勉強室として各家庭に歡迎されつつあるのでセロテツクスの需要は著しく增加し[illegible]製造の[illegible]なり[illegible]代表取締役[illegible]氏は之に[illegible]を得て新にセロテツクスを以て家庭用アイスボツクスを製作することとなり今度始めて[illegible]出したが、普通[illegible]のものより[illegible]もよく値段も安く、殊にセロテツクスが絕緣材だけに外の熱氣を絕對に防ぎ得る特長を有するので氷の溶解も遅く頗る經濟的なアイスボツクスとして歡迎されてゐる

青物卸相場表(四日)

臺北中央卸賣市場

(青物類は[illegible]、單位[illegible]) [illegible]

東西南北

[illegible]

商況 四日

米況

臺米相場

[illegible]

基隆在庫米(四日朝現在)

[illegible]

正米市況(後場)

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

堂島米況前場

[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手振

[illegible]

兩建控除後合

[illegible]

大阪定期

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

堂島米況後場

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京國債

[illegible]

東京銀行貿株

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

東京株況前場

【東京四日發電通】スチール株は[illegible]

糖況

爪哇

大阪現物

[illegible]

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

横濱生絲

[illegible]

銀塊

米日爲替

米英クロス

神戸爲替(日米爲替)

[illegible]

神戸豆粕

シカゴ小麥

[illegible]

對日爲替續騰

【神戸四日發電通】[illegible]

穀肥

大連特產

[illegible]

◇夏の街頭より……◇氷と日傘（臺北大稻埕所見）

子供の日に就いて

子供の日提唱の理由

文敎局長　安武直夫

我國におきましては、古來五月五日を男の子の節句日として、その晴れやかな將來を祝福することが「しきたり」となつて居ります「鯉幟こゝにも日本男子あり」と云ふ句がありますやうに、武者人形を飾つたり、鯉の吹き流しを立てたり、幟をあげたり致しまして、子供の行く先きを祝福すると云ふのが古くからある、床しい我共の「子供の日」でありました。然し乍ら、私共は今、この從來から

『子供の日』の意

味に更に付け加へて、これと異なつた方法で同樣に子供の將來を祝福しますために、新しい意味を持つ『子供の日』を提唱致した次第であります。從來、子供を祝福する爲に行はれた端午のお節句を今更新らしく私共が子供の日として異なつた方法で、實施するに至りましたのは次に述べます樣な理由があるのであります

第一の理由

兒童知識の缺乏先づ第一の理由を申上げます。本島で昭和五年中に生れた子供の數は三十萬人を超えて居ります。然るに同じ年に一年未滿で死んだ子供の數は三萬人を超えて居ります。即ち百人について十五人は誕生の祝ひをしてやる前に亡くなつてゐるのであります。一體、子供はどこの國でもこんなに多く死ぬのかと申しまするに、決して左樣な譯では御座いません。百人生れた中で一年未滿、即ち誕生祝以前に死ぬ子供の割合を見まするに、イギリス、アメリカでは七人、フランス、ドイツ、及びベルギーでは九人、オランダでは六人、ノールウエーでは五人、それから南の方のニユージーランドといふ國では實に三人九分といふ低い死亡率を示して居るのであります。然らば、これらの國々では昔からこんなに

乳兒の死亡率

が低かつたのかと申しまするに、決して左樣ではありません。今から二十五年以前に於きましては、日本内地にしましても、イタリー、ドイツ、オーストリヤあたりにしましても、本島よりは却つて高い乳兒死亡率を示して居りますし、その他の諸國に致しましても、大差のない狀態であつたのであります。ドイツでは最近三十年間に其の乳兒死亡率を半減致しました。オランダでは矢張り最近三十年間に之を三分の一に減らしました。その他の諸國でも夫れ夫れ非常な低減を示して居ります。然るに獨り

本島に於ては

三十年一日の如く、一向これが低減を見ませぬのみか、却つて、多少高くなつてさへ居るのであります。この相違は、本島の氣候、風土が子供を育てるのに適しないのでありませうか。又、本島の子供の體質が元來劣等なのでありませうか、と申しまするに、決して左樣ではありません。とりもなほさず、兩親の育兒知識の缺乏によるのであります。子供が腦膜炎にかかつて、初めて、自分が毎日使つて居る白粉に毒が含まれてゐて、それが不知不識の内に子供の口に入つたのだといふことに氣が付いて

後悔する母親

は少くないのであります。いやそのことに氣が付くならばまだ良い方でありまして、一向氣が付かないで濟ましてゐる人々すらあります。冬の寒い朝夕、用もないのに赤ん坊を抱へて戸外に出た爲に、そのうつかりした事から愛兒を肺炎にかからせて遂に死に至らしめたり、又、人だかりの多い所に連れ出して埃にまみれた店先の食物を買つて與へた爲めに、下痢症を起してその愛兒を失つたり、母乳の不足に氣が付かずに居るうちに遂に榮養不良にしてしまつたり、斯うした事實は日常絶えず繰返されてゐるところであります

一般の家庭に

於きましては、育兒の知識が得られないでもなく、又、育兒上相當の注意が拂へない環境に在るのでもないのですから兩親が育兒について、もつと眞劍に考へ、又正しい知識を日常の實際生活に應用して行きましたならば、自分の子供を育てさへして行きましても、こんなに多くの愛兒をなくさないで濟むのであります。折角子供を愛しやうとしても、育兒上の正當な知識が無ければ其の愛情を充たし、遂げることが出來ないのであります

丈夫な子供を

生み、又それを無事に、無難に鍛錬に、育て上げ、成人させる爲めにはどうしても育兒知識の普及、これが必要であります。育兒知識の普及、これが子供の日を實施するに至りました第一の目的であります

第二の理由

次に新しい意味に於ける子供の日を設けました第二の理由を申上げます。子供は親として愛したいものであります。丈夫に育てたいのが人の情であります。世の中には誠に氣の毒な家庭がありまして、[illegible]に充分の注意を拂ふだけの餘裕を持たない家庭も少なくないのであります。兩親とも働きに出なければ家の生計が立ちゆかない家庭もありませうし、母親が[illegible]とも牛乳その他の有效な人工榮養品を與へる餘裕もない家庭もありませう。『貧乏人の子澤山』といふ言葉がありますが世の中には多く生み、多く亡くして居る人々が少くないのであります。さうしてこの數多い子供の擁護なる

姙娠、出産、病氣

及び死亡に依つて、或は母親を[illegible]めたり又いくら嘆いても貧乏から浮かび上ることが出來なかつたりして、たうとう窮迫のどん底に陷つて居る人々が相當多いのであります。このやうな困難せる母親と子供並にその家族全體の福祉の爲めに、どうしても今日の社會に適合的施設が必要なのであります。

罪なき子とを

助け保護して行くことは、共存共榮の文化社會を建設發達せしめて來る人類の本然の欲求として、當然に考へ出されるところであります。のみならず、彼の生理上精神上の缺陷ある子供の多くが、育兒上の餘裕を有せない家庭より出づることを考へますれば、社會的施設によつて貧困母子を救護するのは實に其の母子の爲めのみならず、又實に社會の健全を保障する所以でもあるのであります。之れ諸國に於て貧困母子の保護の爲めに、設けられて居ります社會

兒童保護の施

設的施設に至つては極めて多い所以であります。臺灣に於ても施設として、例へば産院又は無料施療院及診療所、公設産婆、乳幼兒相談所、巡回看護婦、牛乳配給所、各種託兒所、兒童遊園、兒童保護委員制度等の施設の如きはどうしても其の必要を痛感されるのでありまして、これ等の兒童保護施設の內、地方の實情に即したものから實現せしむる必要があるのであります。右に述べました樣な次第で育兒上の

社會的施設を

一日も速かに整備擴充する爲めに一般社會人の社會成員としての自覺と奮起とを促すのが子供の日の第二の目的であります「白銀も黄金も玉も何せんに、優れる寶子にしかめやも」實に子は家の寶であるものだと從來考へられて居りましたが、この國では、それをすら二人半まで減らして居ります。乳兒死に於いて[illegible]で死ぬことが非常に多いのであります。本島に於きましても百人の内四人年約六千五百人即ち百人の内四人はこれで死亡致しますが、ニユー

先天性弱質と

[illegible]るのであります。殊に最近又は申しまして、生れつき育ちにくい子供が百人中三人又は三人半位は[illegible]

兩親の嘆きと

[illegible]

虛弱な子供で

[illegible]

健全に育てる

[illegible]

由來我が國民

[illegible]

胃腸障害で死

[illegible]

豚や鷄を飼ふ

[illegible]

愛護運動を起

[illegible]子供の日の運動をして眞に意義と效果をあらしめる爲に世の親たる方々の一人一人が切に子供さん方のことを考へていたゞくやうに希望して止まない次第であります。（終り）（寫眞は安武文敎局長）

出征を志願する滿洲國の二美人

仇を討ちたいと願ひ出づ

（奉天本社通信員小濱生）[illegible]

美人二人

[illegible]

◇彼女達の

[illegible]

◇熱涙を浮

[illegible]

◇以上の熱

[illegible]

三越地方の旅

日本新聞大會に出席して

東京支局　中柳生

◇三縣下を

[illegible]

◇臺灣館が

[illegible]

◇臺灣とは

[illegible]

◇臺灣滿洲

[illegible]

◇大博覽會

[illegible]

◇大成功

[illegible]

臺日歌壇

安成二郎選

[illegible]

叢なかだち

別莊向　[illegible]

貸家　[illegible]

貸家　[illegible]

貸家　[illegible]

土地分讓　[illegible]

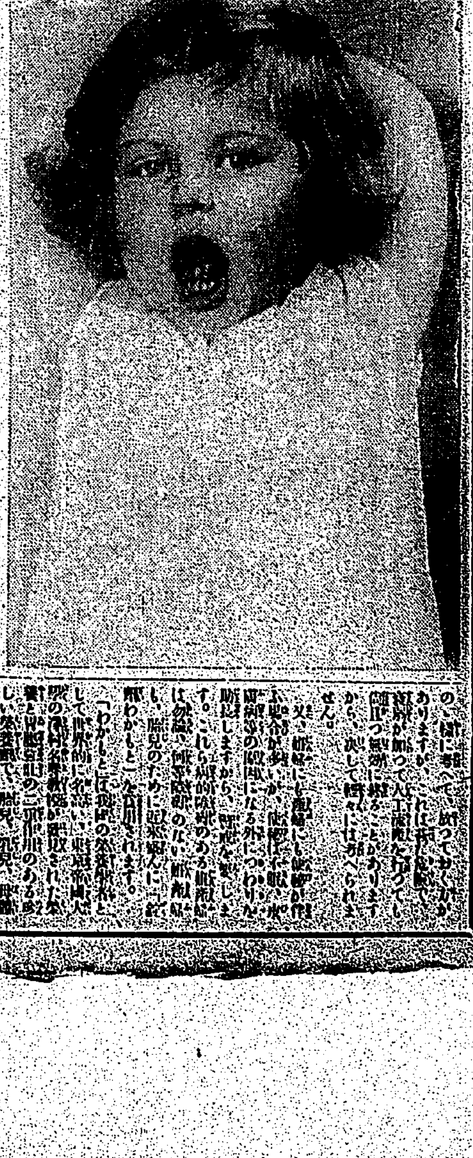
外交員募集　[illegible]

恩給立替　[illegible]

恩給　[illegible]

電話　債券　[illegible]

電話　金融　[illegible]



弱いお子樣もかうすれば丈夫になれます

[illegible]

發育が捗々しく

[illegible]

發育は最も良好

[illegible]

妊婦・産婦に必要な榮養劑と

その不足に基く疾病

お産

[illegible]

脚氣

[illegible]

片手落ちの憾か

[illegible]

貧血を癒すには

[illegible]

あら

[illegible]

療養實話

虛弱なお母樣が丸々と丈夫な女兒を分娩した手柄話

（愛知）村井清子

私は胃腸

[illegible]

其頃から

[illegible]

さうした

[illegible]

未だ半年

[illegible]

わがもとに
助けまもられわが家は
明るく強く
のび〳〵ける

恐怖の厦門から五十餘名臺灣に避難

四日鳳山丸で基隆入港

【基隆電話】四日午前八時基隆入港の商船南支航路鳳山丸は總乘客二百九十八名中殆んど全部厦門よりの客で二百七十九名、その中には厦門の領事館初め官公署員、東瀛書院先生の家族で、領事館から引揚勸告をうけて避難してきたもの五十一名があた、この引揚勸告をうけたものは厦門在住者で鼓浪嶼に引揚げるやう云はれたが、身寄のものもなく仕方なく本島へやつてきたもので、五月一日午前勸告をうけ、正式に證明書を貰ひうけてゐる

厦門は完全に孤立

各國の警備艦は合せて十五隻

鳳山丸の和文船長に語る　共産軍は既に石碼から角尾まで迫つてゐるが、角尾とは厦門の對岸スタンダード石油タンクから自動車で二十五分程かかつて行ける所で、厦門と漳州の三分の一位の所にある、角尾には自衛團として組織された民團が共産軍と相對峙してゐる、厦門對岸物資は既に政府軍は一兵もなく共産軍は完全に厦門を包圍してゐるが、角尾から同安、泉州方面に向け[illegible]つゝすゝつて行く形にあり、厦門を除く福建一帶

赤色に 塗り潰されてしまつた、共産軍は近郊の土匪を糾合しつゝあるためその確實なる兵數は知るに由なく、二千とも云はれ或は二萬とも云はれてゐるが、[illegible]その到る所の地到る處で[illegible]全部掠奪殺し、[illegible]の他の物品を奪つて強制的に[illegible]、婦女子は娘、人妻の區別なく暴行を加へ、共産軍のある地方は僅に十四才以上の女はないとさへ云はれてゐる、鼓浪嶼には目下日、英、米、二、佛一、支二、[illegible]

十五隻 の軍艦が碇泊、鼓浪嶼を取圍んで警備に當り、鼓浪嶼對岸にはスタンダードとライジングサンの石油タンクがある關係から英米各々百名位の陸戰隊が上陸警戒に努め、他の各國領事館の上にいざと云へば其同對岸につける準備が出來上つてゐる、厦門市内には福州よりの[illegible]

[illegible]陸戰隊と林司令の軍隊とを合せて二千五百の兵、鼓浪嶼には公務領の巡捕百名あり、海上陸十數隻は特に[illegible]に行はれてゐる

警備は 充分に行屆いてゐる、併し林司令として各國軍艦が碇泊してゐるだけに心强く頑張つてゐるのであつて目下香港にある胡漢民に向け救援を依頼したが、胡は四十萬圓出せば行つてもよいと嘯き一向何處からも救援の來る模樣はなく、今や完全に厦門は孤立無援の狀態となつた、共産軍は各方面に斷ついてまで厦門を攻めるわけはなく、當然泉州方面に手退するか攻撃せず條件として軍資金でも出させるのではないかと云はれてゐる

[illegible]的に襲撃する外街々には大綱[illegible]、隊にして[illegible]到る處に貼り出されてゐると語つてゐた

共匪便衣隊福州に潜入

一味十七、八名捕はる

臺北要所著の情報によれば去る二日福州に共匪の便衣隊が潜入し、福建州内部の共産派と連絡を取り策動せんとしたのを省政府の手で一味十七、八名逮捕された、福今後も此の種の策動あらんも目下のところ大したことはないといふ

女學生も交る――

共産黨員が潜入

噴火山上の厦門市内

[illegible]交る[illegible]厦門市内には[illegible]

川文船長の話のつゞき――漳州、泉州よりの避難民は續々と厦門に押掛け、今では厦門にも三萬人鼓浪嶼に二萬人も逃げて居る、家は一所もなく、豚小屋牛小屋までも住家となり共だじき[illegible]に起居してゐるといふ悲慘さで、厦門内は既になくなり、勿論野菜は出來ぬ所からその影さへ見えず、食料品は缺乏して[illegible]は[illegible]を知らぬ有樣になりつゝある

とて給料は四ケ月も未拂ひなので之れ又[illegible]流軍に[illegible]共産軍よりもこの内部の叛火の方外にあるので、[illegible]方がより恐ろしいものだと云はねばならぬ、厦門には內地人婦女子は殆んど居らず、全部鼓浪嶼に

引揚げ てゐる、張貞は敗北後福建と廣東の國軍特にあり厦門政府に[illegible]で出動を命じたが李は一向出動する模樣もない所去る二日には武装解除された張貞の敗殘兵三百名が厦門市内に雪崩れ込んで來たが厦門で[illegible]これを油頭に送り還してしまつた

油頭では支那紙が大々[illegible]

美人は捕へられ公妻の憂目

全く本性を出した共産軍の暴狀

鳳山丸で來臺した商人川崎留一郎氏は語る　此の頃石碼から逃げて來た宿田といふ[illegible]共産軍の[illegible]といふのは表面だけで[illegible]、漳州を陷落せしめた後三日間はおとなしくしてゐたが、それを過ぎると一斉に家捜しを始め、家庭には全部監禁全額を監視して强制的に徴發し婦人は全部拉し來り

美人は 全部徴發を加へたり公妻にしたり、親爺は下脚さにこき使つてゐる、家族でも二、三戰して人質に連去り、徴發に應ぜねば拷問を加へる、唯いのは苦力、乞食のやうなルンペンばかりである、張貞は六ケ月も兵隊の給料不拂で兵隊は逃げ、したがつて負けたのだが逃げる時は火藥庫に火をつけ大事なものは全部持去り、その中何片だけでも三十萬圓に上ると云はれてゐる

上海城事件の[illegible]について川又

岡田財務局長

詰將棋のコツで金の捨て方を說く

野人の彼氏ダンス論で曰く『運動になるね』

見參記………(二二)

硬骨一徹の局長として、隣の惡い殿役人の風ッ玉をデングリかへさせた――とかいふ岡田財務に「見參」と申込む、「今夜は忙いんだから」と、じばし待たされたキシヤの廊前に、やがて喚び進されたランチの皿が下げられて來たではないか、[illegible]ずいぶん長いパンの食べ方でれたパンの殘骸にチラッと岡田さんのプロフイールがのぞいてゐる

×　×

「暑いですネー」
「暑いナー」
「でも、夜間は夜が涼しいから」
「夜間の夜が涼しいッてタハガな、そんな事があるもんか」

[illegible]から彼氏、岡田式を開陳に及ぶ

「日中の暑いのは潜ろ難大だが夜遊暑くちやーかなはぬ」

岡田さん、壯大な意氣でキシヤを噛ばせる

×　×

「財務局つて、一體ナニするところです」
「文字を見たら解るだらう」
「解るでせうか」
「是れ程解り易い文字はなからうぢやないか、それよか大藏省つて文字の方が遙にむづかしい」

×　×

彼氏何處迄も岡田式である

「[illegible]所にアレ程のお金は必要があるでせうか」
「[illegible]なのか」

岡田さん一寸言葉を切つて、天井を見た、岡田さんのつまつた姿を見て、キシヤ一寸愉快になる

「必要があるから[illegible]實行したんだらう」

彼氏何處迄も岡田式でッ張らうとする

×　×

「經費の[illegible]の點から、アレ以上に緊急な金の使ひ途がありはしないでせうか」
「ウン………、あるかも知れないネ」

「獨り歩きの出來る子供にオツパイ飲ませるより、獨り歩きさせなければならないヤヤコにオツパイ[illegible]せる事が必要ではないでせうか」
「ウン」

またウンだ

「キミダチ、[illegible]てオヤヂの[illegible]やーないか」

岡田さん、議政壇上の大臣のやうな答辯をする

×　×

此の時、名刺を先ぶれに、新しい客人物が姿を現す　本島人に[illegible]のある[illegible]の上野所長だ、岡田さん、上野所長が日を[illegible]ちに言葉をあびせる

「今、天然瓦所に金を使はないつて、ドヤメられてゐるところさ」
「アハハハ……」

×　×

男聲[illegible]のコーラスである。

×　×

「岡田さん、[illegible]して得とれッて[illegible]好きですか」
「詰め將棋は全部その手だよ」
「何倍かになつて返るつてアテがあつたら、ドシドシお金出しますか」
「王さんを詰める爲には金などの大切な駒も捨てなければならない、だが大切な金を思ひ切るつて事むづかしい事だネ」

詰め將棋に、岡田さんがドンナ「金」の捨て方をするか、モノである

×　×

「キミ、獨身かネ」

「獨身です」
「早く身を……」
「結婚つていゝ事ですか」
「いゝか惡いか知らないが、人間の世の中お互のやうなものだらう」
「ナゼ、結婚する必要があるのでせう」
「キシヤ獨りこくから言つて行く最大多数の者が行ふのだから行なはない方で其の理由を說明するのが當然だらう」

岡田さん、論理反者になつて、ヒヨイと手のとどか[illegible]所へ逃げる

×　×

「岡田さん、ベラボーな挨拶で、大向ふを喜こばしたさうですネ」
「そりやせ野人だからネ」

岡田さん、椅子の上にアンゾリかへつて、野人のサンプルになる

×　×

「こちらにソシヤル・ダンスがはやつたり、反對のビラまいたり、問題を起してますネ」

野人・岡田さんにソシヤル・ダンスを聞かうと言ふのである

「ボクもダンスは習つた事がある」
「ヘー」
「ヘー」ではないか　蒙く言れは「ヘー」で[illegible]
「王業倶樂部の連中に引張られて、ならはせられたのだが、やる程はダンスなど大ぜひだつた、案外運動になるネ」

そして

「だが、兎角享樂に流れるからアレには弊害もある」

野人岡田さん、急に雄辯になつて獨りでシヤベり始めた

×　×

「岡田さん、役人嫌ひださうですネ」
「嫌ひでもないが……」
「自分以外の役人は嫌ひ、ですか」
「アハハ……」

岡田さん、大切な所をアハハ、でごまかしてしまつた

(金永孝一)

御下賜金一萬圓有難く拜受

選手派遣費として

けさ岸體育協會長が

【東京四日發電通】天皇陛下にはオリンピツク大會に出場の我選手派遣費として御下賜金の御沙汰あらせられた旨四日宮內省より發表された、依つて體育協會長は五日午後二時宮內省に出頭「木宮相より金一封(一萬圓)を拜受することとなつた

デ杯戰

スイス二勝

【三日發本社特電】デ杯歐洲ゾーン一回戰スイス對ベルギー試合は三日より開始スイス先づシングルスに二勝した

匈牙利二勝

【三日發本社特電】デ杯一回戰ハンガリー對フィンランドはハンガリー先づシングルスに二勝した

今度の競馬から面白い配當

一着より二着の方が配當の多い事もある

臺北春季競馬會は總べ七、八及び十四、十五の四日間臺北練兵場で開催されることとなつたが、今回は本島に於て初めての試みである複式配當によつて投票者に配當をすることになつた、複式配當といふのは出走馬の頭數に依つて一着又は三着馬まで配當する方法で、昨年改正の

競馬法 では五頭以上は一着、七頭以上は三着迄と定とした[illegible]で歐米、濠洲に於て行はれてゐるブラツセー式に則して[illegible]であるが、先づ本島競馬の[illegible]して今回は二着までを配當し、その[illegible]も次に述べるやうなものを定めて、[illegible]馬の內從來の單勝式(一[illegible]に變へて一回[illegible]複勝式を採用することとなつたのである、複式配當の說明[illegible]を一着だけに配當してゐた[illegible]を一着に七割、二着に三割、これを一、二着の各[illegible]

投票數 に[illegible]する方法で行ふが、一例を擧げてみると

投票總數が千七百票としその內譯が一着馬に五百票、二着馬に三百票、其他が九百票とすれば馬券は一圓だから金額は千七百圓となる、その內主催者の手數料二割を控除して配當すべき總額は千三百六十圓となる、で一着馬の配當總額はその七割だから九百五十二圓を五百票の各投票に割當てると一圓九十錢となる、此の一圓九十錢が一着馬の配當金である、次に二着馬の配當總額は千三百六十圓の三割即ち四百八圓となる

之を投票數三百に割當てると一圓三十錢といふことになる

割當て [illegible]新しい複式配當の妙味は必勝を期し何か投式配當の妙味は必勝を期して投票した馬が二着となつても配當を受けられるといふ外に複雜數の關係では却つて一着の配當より多い配當金を受けることがあるのだ、例へば前例の場合一着の投票數が千票で二着は三百票、三着以下が四百票とすると配當すべき總額(九十[illegible])の[illegible]の[illegible]は前例の通りで其配當額の七割を一着の千票に割當るとその配當は九十錢となり、二着の配當金は一圓二十錢となるわけで一着より二着の方が配當が多いといふ例も出來るわけである

優遇の 意味で一圓に引上げて配當一圓とする、で一着馬の投票者の配當は[illegible]從來行つてゐるやうに[illegible]

同着の 場合は同着馬に配當に[illegible]し、各馬の投票數に[illegible]することとなつてゐるが[illegible]此の場合一着の配當は一圓以下でも引上げないことになつてゐる

優良赤ちやん二十名を選拔發表

けふ各地の選奬會で入賞授與式擧行

臺灣社會事業協會主催乳幼兒審査奬會は全島の各地方審査會に選ばれた優良兒に付いて更に慎選の結果左記優良兒各十五名入選した

尙複勝といふのが入選してゐる陸續はこの子供が解らないが西端中[illegible]

▲新竹州竹[illegible]、石井すみ江
▲基隆市、山下洋治、佐[illegible]
▲臺北市、米[illegible]、[illegible]
▲臺中州[illegible]
▲花蓮港[illegible]
▲臺中州[illegible]
▲臺北州[illegible]
▲臺南州[illegible]
▲高雄州[illegible]
▲臺南州[illegible]

尙授賞式は各地方選奬會で行ふが臺北市では、五日午後二時から臺北州議會、臺北婦人會[illegible]で市尹、安井[illegible]が臨席の上、[illegible]として各優良兒の引延寫眞、[illegible]、臺灣婦人[illegible]、大朝、大每各新聞社からの記念品を授與する筈

乳幼兒愛護運動の普及徹底を期待

子供の日を迎へ

總務長官平塚廣義氏談

[illegible]統計の示す所に依れば、臺灣に於ける乳幼兒の[illegible]は[illegible]

出生率 の高い半面に乳幼兒の死亡率も亦高い所である、出生率に於て人口千人に付內地が三十三人であるのに對し、本島は四十五人といふことになつて居るが、其の半面に於て死亡率を見ると、老幼男女を通して人口千に付內臺共二十人であつて、此の點では本島は寧ろ高いといふ譯ではないが、一般死亡率中各國共通の出生後一年未滿の乳兒の死亡率が本島では內地以上に著しく內地では全死亡數の二十三パーセントに當り出生兒百人に付十一人といふ割合であるのに對し本島では全死亡數の三十二パーセント即ち三分の一に當つて居り、出生兒百人に付十五人の割合になつて居るといふ現狀であ[illegible]、今之れを諸外國に比較して見れば、我我の深く考へねばならぬことが判明する、即ち一歳未滿で死亡する者の出生兒百人に對する割合は英、米、佛三國が夫々七人前後であり、比較的

高い方 で、獨逸の九人伊太利、[illegible]の十二人、低い方では和蘭が六人で、[illegible]ことは新西蘭では四人に過ぎない本島に於ける乳幼兒愛護運動の重要性は以上の數字に依つて極めて明瞭になつて來るのであります

乳幼兒の死亡率の減少を目標として[illegible]する社會[illegible]の普及と[illegible]昭和五年より[illegible]臺灣社會事業協會が昭和五年より我臺灣に[illegible]の乳幼兒愛護運動たる「子供の日」を記念として五月五日の節句を中心として、全島一齊に乳幼兒愛護運動を

[illegible]その[illegible]然るに斯くの如き重大な本島に於ける兒童保護[illegible]は現在まで[illegible]して來たことは[illegible]

立つ可き兒童の保護事業は、殊に其の根本的なものがある[illegible]社會事業としての兒童保護事業には、兒童の保健衞生方面と教育的方面及經濟的保護方面の三方面があるが、就中現今我國に於て最も急を要するのは保健衞生方面であり

此の運動の發展を期して[illegible]、本島に於ける兒童保護事業の推進上、延いては本島社會の[illegible]

[illegible]に於ては[illegible]本運動の持續的なる普及徹底を期待して已まない次第である

基隆の中毒事件意外な事實發覺

同宿人を自殺の道伴れにせんと飯の中に砒素を投ず

【基隆電話】去月二十一日朝基隆市日新町二ノ八千歲業吳[illegible]が六名の中毒患者を出した事件は既報の通りであるが、其の後基隆署で嚴重調査中の所二十八日に至り山木那庫が竊盜罪として逮捕した同宿北部人本籍地大阪市天王寺區

小室院太郎(三)の取調べから意外な事實が發覺するに至つた即ち同人は[illegible]そりと砒素を手に入れ自殺するつもりで持つてゐる中どうせ死ぬならみんなを道伴れにと同宿の飯の中に投げこんだ事を自白した、が幸ひ家族が迅速であつた爲め[illegible]したのみで死なくすんだので、

自ら砒素を嚥下して同じく[illegible]し知らぬ顏で[illegible]へ同じく[illegible]ものゝ、その後出發しやうにも金はなく、

窮餘の 一策として臺北の新雅商店の財布を竊取し反對に自分の財布をとられたと屆け出て遂に逮捕を見るに至つたのである

姦通の告訴を受け義兄弟に恨みの刃

教唆したものと推量して出先まで後をつけて襲撃

姦通に[illegible]を起して[illegible]を犯し、被害者は今臺北醫院のベツドで呻吟してゐる、と云ふ事件がある、即ち臺北市[illegible]五八三番地[illegible](二)は數日前

河の流 れに身をひたして身體を清めてゐるところに通りかかつたのが、[illegible]と義兄弟のかためをしてゐる林[illegible](三)と[illegible]の情婦の夫[illegible]の二人連れであつた、[illegible]を目ざとく見付けた林[illegible]は[illegible]に向かつて「ぼろ、お前の家內のイ[illegible]が身體を清めてゐるぢやーないか、お前の家內は今頃樂屋に[illegible]がつてゐるのだらう」とからかつたのを[illegible]はチラとか耳にはさんだが、それから二三日

後姦通罪の

告訴が 臺北南署に提起されたので、[illegible]は其れを林[illegible]の教唆の結果であるとして深くうらみ、復讐の機會をねらつてゐたが林[illegible]が三日七星郡[illegible]に出向いた事實を知つた[illegible]は舟[illegible]と外一人を誘つて三張犁迄林を追ひ、林を派出所迎道に追ひ込み[illegible]刀で前額及脛部の[illegible]ケ所に傷つけ[illegible]深く斬りつけて重傷を負はして逃走したので目下手配中

今年最初の暑さ

當分こんな天氣が續く

[illegible]しいカン〳〵照りの行人が、ヒヂネスに追はれる勤め人が「暑いな暑い」と陰の[illegible]に[illegible]で、[illegible]な[illegible]と話[illegible]してゐる、四日の午後三時測候所の人に「今日の暑さは……」と聞いてみる例年に比べて[illegible]の暑さではありませんよと語る

四日は正午の溫度九十度五分(三十二度五分)を最高にして漸次下り坂になつてゐます、九十度五分と言へば本年最初の暑さではありますが、今から三十五年前の明治三十年には九十七度七分といふ高溫記錄もあり三四年前にも九十五度に上つた事もあります、まあ夏の暑さが一寸早めに訪れた位の所でせう、しばらくこんな天氣が續くでせう

臺北婦女會例會

臺北婦女會は例會代後會長[illegible]女史の努力で會員も[illegible]年と共に[illegible]の數に達しつゝあるが今回會員四十餘名に[illegible]を來場せしめ本島人婦人界に[illegible]本島に於ける[illegible]、依つて同會は七日(土曜日)午後一時から臺北醫院[illegible]で例會を開く事になつたが當日は臺北醫院[illegible]を招聘して育兒上の諸問題について[illegible]を聽き[illegible]午前に[illegible]式の餘興は取りにつき[illegible]

別府幹部上京

臺北市大成會社[illegible]別府[illegible]長は大日本聯合青年團主催の下に七日から五月十五日迄三十日間開催される第四回青年指導者に出席の爲め五日臺北發上京する由

子供の夕

五日新公園で映畫と音樂會

臺北市[illegible]子供の夕は五月五日午後七時から新公園音樂堂で開かれ[illegible]文部省子供の都[illegible]の映畫あるが他に[illegible]業者[illegible]

仁濟院で乳幼兒の無料診斷

臺北仁濟院では來る子供デーに際し五月五、六、[illegible]の三日間に[illegible]乳幼兒[illegible]に診斷[illegible]

包種茶初取引

【新竹電話】新竹[illegible]包種茶の初取引[illegible]

商業、工業夜間講習生募集

[illegible]臺北商業及び工業[illegible]の二つの夜間部は[illegible]

五十萬圓の支拂を要求

新竹周でキ印の女

【新竹電話】四日午前十一時頃新竹郵便局の窓口に五十歲位の本島人女が現はれ五十萬圓の金を受取りに來て局員の度膽を拔いてゐるだが、キ印と判明目下取調中

五日(子供日)

新公園音樂堂演奏曲目

臺北音樂會　指揮　細田榮重

1 行進曲『進撃追撃』瀬戶口藤吉作曲
2 [illegible]『美しき乙女』レイモンド作曲
3 [illegible]『聯合運動會』臺北音樂會編曲
4 舞曲『蛾の踊』ドベニ作曲
5 序曲『天國と地獄』オツフエンバツク作曲
6 [illegible]『臺灣歌曲集』王雲[illegible]編曲
7 行進曲『惡戲小僧』マヌエルビルトン作曲

同窓生諸子ニ告グ
來五月八日(日曜日)午前九時ヨリ本校創立第十周年記念式擧行致候ニ付揃テ御參列相成度候
臺北第二中學校

特別廣告
內科花柳病
本町三ノ二　電[illegible]
山本醫院

民樂天新劇部
松竹提供右太プロ超特作[illegible]
主演　市川右太衛門　大江美智子
天の雅鬼　鐵腕書生
北商小川隆[illegible]　原作木下[illegible]
世界館

漢文 臺灣日日新報

中國便衣隊活動顯著 簽印後若仍蠢動 決欲出以適當處置

四日上海電。閘北西部蘇州河。有我陸戰隊駐屯。其對岸租界。中國人頻投之以石。三日至到英國警備區域之同地。對犯人十數名。加以制裁。又南翔南方徐家祀。我守備隊正面。四日午前二時。有八名之便衣隊出現。射擊我兵。乃與應戰。使其潰走。我雖無損害。然最近中國便衣隊活動顯著。我犧牲者相當多數。我軍大緊張。勿論欲出以嚴重處置。若停戰協定調印後便衣隊仍蠢動時。則違反協定之一條。當爲適當處置也。

對野村司令長官 海軍部內同情畢集 急送德國製義眼其他

三日東京電。上海爆彈事件。野村司令長官。失其右眼。海軍部內。非常同情。伏見軍令部長宮殿下。大角海相。左近司次官。高橋軍令部次長等協議結果。乃將德國製義眼及開孔義眼等器械。決定送呈。乃將德國製開孔義眼。送于上海陸戰隊病院。又失一眼。則其進大將有何之勢。會有據內大將先例。故首腦部安心云。

外交總長訪調查團 該顧維鈞氏問題

三日新京電。外交總長謝介石氏。三日午前。受調查團正式訪問。三日午後三時半。答訪侵攻卿以下五國委員於大和旅館。約一時間後辭去。就顧維鈞氏問題。交換意見。

哈書記長 與大橋次長 議顧氏問題

三日新京電。顧維鈞問題。三日午後二時。哈書記長與滿洲大橋外交部次長。協議二時間。四日協議後。再作最後決定。

顧維鈞氏 蟄居數日 僅散策一時間

三日新京電。顧維鈞氏入京後。神經極度過敏。一日夜以來。一步亦不外出。會見固勿論。雖食堂亦不出席。某委員以健康攸關。無理勸其出遊。乃于三日夕。散策西公園約一時間。途中記者團雖欲與言。顧一切緘口。顏色憔悴。散策後歸旅館。謝絕一切面會云。

朝鮮總督 按六月上京 言及進退問題

四日東京電。池田朝鮮總督府警務局長。四日訪森書記官長於官邸。書記官長詢問總督、政務總監動靜。今井川政務總監。來十五六日頃將上京。又宇垣總督。按六月東上。總督進退之事。當自發的言明也。

綏中北方 匪賊襲來 我軍討伐中

三日奉天電。二日夜半。綏中北方十五里之半打山。約有七百匪賊襲來。肆行略奪。公安隊急行。與賊交戰。陷於苦戰。谷〇隊三日朝急往討伐之。

對美滙水 昇至卅三弗

四日神戶電。滙水昨日續勝。今朝入電米日滙水又超二十二仙。人氣頗強。今朝賣派唱三十二弗四分三。買唱三十三弗。双方皆袖手傍觀。正午輸出方面殺到。果然暴騰。賣三十三弗八分一。買三十三弗八分三。又五月物三十三弗。三菱銀行賣。三井銀行買。

中外要電

急派高副官長

通化居住邦人一部脫出。海龍領事分館。接中國電話通報。與津副領事。電請急派警官隊。奉天警察協議。與津副領事以下殘留。

停戰協定中國不能滿足 羅外交部長提出辭表

四日南京電。國民政府外交部長羅文幹氏。三日在行政院會議。報告停戰交涉經過。說明日本軍撤收後該地域管轄方針。後對行政委員長汪兆銘氏。正式提出辭表。其理由乃因停戰協定。中國不能滿足也云。

十九路軍首腦

十九路軍首腦部將光鼐、蔡廷楷。爲今次事變責任。對國民政府。提出辭表。上海人民地方維持會。發慰留電報。使其勿辭。

滿蒙移民費

秦拓相於四日午前十一時十五分。訪高橋藏相於官邸。說明拓務省。對滿蒙移民計畫之指導獎勵方法。移民百六十戶。實現所要經費。希計上追加豫算三十三萬圓。而高橋藏相。北越旨難諒解。然自財政現狀見之。不能即應其要求。云欲再考慮之。

邦人救出善後策。決定使于荘山軍高副官長。三日夜自山城子急行。

花蓮港官地 整理進步

花蓮港廳管內官有地。約六千出願件。整理事務。經內務局出張員。自前頃實地調查。近日狀況。研海支廳管內調查已告終。現正調查鳳林支廳管內。于來月末完了。來六月起。將調查玉里支廳管內。然該支廳管內。因件數既多。關係亦復雜。故須至八月末日。又花蓮支廳管內。總關係員將整理四名。故自來月初。著手實地調查。此等現地調查。于來八月中完了。則移于內業事務。唯該內業整理事務。須費時日。以是至所豫定之十一月。或難告完。結局拖延至十二月云。

臺北州業佃事業 本年度積極獎勵(下) 作成事業計畫案

甲、開地主農談會。每年一次。于適當時期。招集州下大地主中。實施愛佃施設之地主約三十名。假州立農業傳習所。豫定以兩日間。授以實際農業智識。並爲協調精神之訓練。以期徹底愛佃施設獎勵精神。

乙、開佃人農談會。每年一次。利用農閑期。豫定以兩日間。由州下契約了佃人中。選出約二十名。于州立農業傳習所。就農業經營合理化及協調思想。爲實驗的訓練。使佃人爲愛農親土之農民。

五、小作改善講習會。業佃會事業實施。爲圖主旨徹底。圖謀進步。關係々員。要有精通事務。

六、專任職員磋商會。爲圖各郡業佃會事業連絡統制。于事業進行上。必要事項。開講習會。

七、組織業佃事業視察團。于州開專任職員磋商會。期無遺憾。年定二次。以州下各郡業佃會員之適當者。爲大受業佃協調上之智識。組織業佃事業視察團。使視察州外業佃事業施設狀況。及各般產業施設等。以資本事業之進展。

八、小作所關調查研究事項。

一、完成作製不在地主臺帳。

一、完成大地主所關調查。

一、契約後小作地生產調查。

一、其他小作所關調查研究。(完)

肥料界不振 協定未妥 吉野丸入港客談

吉野丸。去二十九日。較豫定遲延。於午後二時入港。乘客七百十七名。要將肥料專務今岡德藏氏亦在內。據言內地肥料界不振。過燐酸。生產過剩。及滯積。燐酸工業組合。決議生產減去五成。販賣聯合會之協定。目下未妥。然石商之妥協條件。已漸接近。不遠當能決定。硫安統制。其輸入亦爲特許制所阻。生產過剩。與過燐酸同。要之。農村疲弊。購買力缺乏。前途暗澹云々。又荷鹽糖常務皿谷廣項、新竹市尹政所重三郎、高雄大敎授淺谷紀三郎、高砂麥酒專務荒井賢太郎、馬公防備隊長藤永三郎大佐、樹林酒工場長佐藤喜吉氏、又關體谷、爲宜蘭農林生徒五十一名、小倉商業生徒五十六名、東京獨立劇團三十名云。

時評

〇美國務卿。會英國首相。相傳兩國極東政策。此後將有所變。其善變乎。其不善變乎。

〇經聯盟調查團。查勘關係各地。常有百聞不如一見之感。如或有變。其切實情明矣。

〇上海日華代表。先後遭難。如郭泰祺君。所處苦境。動輒見毆。今爲列生所毆局。其善忍之。

〇郭君全治。只要叫是而已。本邦代表。經過又皆順。停戰協定之署印有日。不妨勉首而往焉。

〇木島官民。於送往迎來。浪費精神物質。而官界之所主催。喚醒鼓舞。然

〇奈縣官廳。斷國損民。官箴有玷。積弊已成。今得南總督。英斷矯正。其於知事郡守諸地方官。垂範實大。地方民受賜多矣。

〇緊文摘鴻侍甚。蓋其中之汚者。乘機取款。巴結旅行休養。一舉三得。計至便宜也。

〇止於一時。必要普徧徹底。況如本島人之勸吾勸。倘乏智識者哉。

〇歐美銀行。相踵降利。或至三分。或至五分。本邦日銀。本島臺銀。如何關知。倘慣考慮耶。倘觀望形勢耶。或財界現狀不即見許耶。

〇漳州赤軍一到。守備隊叛歸。三間僅兵匪一據。公安隊亦叛歸。官耶匪耶。兵耶匪耶。常與變何擇焉。救兵水火。所渴望也。

〇赤軍占漳州石碼。或施行公妻制度。或徵發軍需。不徒而暫之。禮之中國之政者。

〇新竹州生豚。多移入臺北州。臺北州當局。及當業者。亦無所剩乾乎。

〇法悅。湯然無存。甚於唐末之黃巢。明末之張獻忠。安得大聖人。起而絕滅之。

郭泰祺氏遭難 使聯盟知上海不安

三日南京電。中國外交部次長郭泰祺氏遭難。實使聯盟知上海物情騷然。前月中旬停戰交涉。重要原因。乃中國內政問題。然停戰交涉。不礙於成立云。

郭拒救國會之進言 卽擲器皿毆之

三日上海電。狙擊郭泰祺者。與生之外。乃上海各團體聯合救國會員。迫郭氏勿簽印於停戰協定。郭一拒絕之。卽投擲器皿。而毆打之。若於二三日中簽印。因不能出席會議。欲在病床簽印也。

第一聯隊 野外演習

步兵第一聯隊。自六日起。豫定二週間。在湖口。

高雄大寮輸入關主魁郭心坑。年三十七。逃往廈門。被領事館警察逮捕。亦於同船押送歸臺。

包種春茶 講習終了

臺北州農會主開包種春茶講習會。自前月末開始以來。講習生頗熱心聽講。訂來五日前十時。仍假南港大坑。舉行終了式。是日郡係員。均擬臨場云。

日出丸 乘組員 被監禁後歸臺

鳳山丸。去四日早入基隆港。有高雄發動機船日出丸乘組員十八名。(船長大澤壽吉)。由香港搭是船歸還。蓋彼等去月九日發高雄。往南洋採貝途中。至距香港約三哩之『玄蘭』海上。機關故障。漂流中。被中華稅關監視船發見。以爲密輸入嫌疑者。沒收船體。監禁十五日間。嚴重查問。迨二十四日。始釋放。送往香港。對領事館交涉。搭同船歸來。又

下淡水溪治水工事 經費削減工事不進 近或提出促進陳情書

下淡水溪治水工事。興工以來。爲各方面多大期待。始終惹南部關係地方民之注目。其後事務所長。自初代濱田主任技師。經次代森田技師。木原主任技師。而至現代白延。因而現場撥當主任技師以外。不能如意辦理。屏東、潮州、東港、鳳山、旗山五郡下各關係民間。對當局提出促進陳情書。茲據白木原主任技師談云。該工事元爲對高雄州下屏東、東港、旗山、鳳山、潮州五郡管內。約二萬五千甲。以免洪水被害。而下淡水溪兩岸適當之處。築造全延長七十三籽餘堤防。工事除當初事務費及用地費。約六百八十萬圓。自昭和二年度。著手直營。爲五箇年繼續事業。其後豫算有多少變化。年度拖延。現在則按昭和九年度竣工。至六年度末。工事費支出額。約四百萬圓。而七年度以後之豫算約二百八十萬圓。末。堤防完成者。林園、大寮、新園、里港、鹽埔、土庫六區。延長三萬二千七百五十米。因洪水保護地面積八千甲。以外萬圓六塊厝。長與三區之堤防延長計張三萬二千九百米。至同年度末著手。溯自昭和二年度。全在準備時代。爲器具、機械設備、事務所或宿舍、建物等。同三年度亦有幾分如此傾向。工程不甚進。唯自四年度。從事員工事熟悉。遂與能率。然同五年度以來。爲財界不況。豫算大被削減。或受拖延。於豫定竣工期之昭和六年度末。堤防始遂其半。工事關係者。頗以爲憾。然于昭和六年度。由臺灣製糖會社。受其前納負擔金十五萬圓。故于土庫方面危急之處堤防。得以延長。此則爲工事之進步。工事擔當者。對此點殊爲喜悅云云。

竹山金價頗騰 盛往村落採買

[illegible]

彌陀蕃薯簽 本年減收 價貴二倍

高雄州岡山郡彌陀地方。所出蕃薯簽。前月多受霜害。且昨今製造期。又爲雨害。腐敗不少。比之前年。減收甚大。幸價格比客年。貴有二倍。卽十斤四十一圓。較之客年所售。金額不甚差云。

文教局長 視察中部

安武文教局長。州下社會事業視察完畢。偕大浦視學官。中村屬。自五日起。就中部視察之途。卽五日午前八時半。發臺北。十時抵新竹。七日午前七時發新竹。十時三十二分。抵臺中。七日午前八時。發旅館。十時半發臺中。十一時抵彰化。午後一時二十一分抵二水。五時半抵水社。八日。十五分。抵二水。十一時十四分發。午後三時五十五分抵臺北。

宜蘭東岳廟 祭典誌盛

宜蘭東嶽廟。去三日夜。有唱訪行列。三日本祭。各種音樂團體。極呈盛裝。蘭陽三郡下。來觀之人。人山人海。異常熱鬧。市況爲之大振。

冰界已入戰線 豐原製冰侵入 冰仲買組合組合員 不得結束賤賣

北部冰界。昨今因天候酷暑。每日銷賣三四百塊。是蓋因龍文、戶田、魚市等每塊售一圓二十錢。故組合員一部。不守規約。購買賤冰。賤賣吸收顧客。查其原因。蓋大日本。臺灣。大和。發泉。士林九製冰之共同計算。自去四月十日每塊最一圓。爲一圓六十錢。冰仲買組合組合員由該計算所之販賣組合購入。轉賣于一般市民。一面豐原製冰。亦如往年早已侵入北部。去二日。搬到一車(八十塊)。此後且續配來。又基隆蓬萊水產、桃園製冰。亦將送入臺北。而間不日。最近于東十五日。可得出水。由此觀之。

新營東石二郡 兩小賣總會期

新營郡下及東石郡義竹庄管內之兩小賣[illegible]

新豐郡水利組合 謀設崎頂埤於龍崎 以資轄下灌溉利潤

新豐郡水利組合。邇來對於轄下各庄水利。其施設不遺餘力。今回計畫於龍崎庄。新設一崎頂埤。以資灌溉。[illegible]

嘉義北港新營 記念路樹 開現地品評會

臺南州下。縱貫道路。及指定道路。約百三十里。前年度中。已全部栽植熱帶樹。以爲御大典紀念事業。六年度枯損樹。亦已[illegible]

河豚中毒

河豚俗稱鷄魚。只其服服大如瓶。其性毒甚。去二十四日。臺南州下北港郡四湖庄三塊厝人。有吳氏縣者。年二十七。於同日午後二時急死。後經警診斷。判明爲食該魚中毒云。

自車上躍下 負重傷 倒於線路上

去二日下午二時半。在新竹郡香山庄鹽水港鐵橋南方鐵道線路上。有一血汚之本島人男子。苦悶其間。取調結果。判明其人爲桃園街長美人當龍密。年二十四。同日上午十一時過。自大甲驛乘車。欲赴中壢。中途至該處。頓覺車罪央去。乃含自車上躍下。致額部兩手等。均負重傷。現在新竹醫院治療。並交取調中。

建築場 材木被竊 被害約二千圓

臺北市綠町三丁目十三番地張添居。年四十三。前科一犯。自大昨年四月。竊取建築場材木。昨年五月。再與臺北市入船町三丁目五十番地李水。年四十八。共謀竊取。賣與市內新起町三丁目四十五番地。復興指物店。日昨爲南署係員檢舉。被害額約二千圓云。

臺中州下 留學生統計 凡千餘名

[illegible]

嘉義朝鮮人 酒醉亂暴 留置取調中

朝鮮人林巳述。年二十三。及陳原執。年三十。均以販賣人參爲業。投宿嘉義市西門町七丁目集英館。去三日午前零時半。在附近易食堂飲酒。醉中提及金錢借問題。

翰墨因緣

▲彰化崇文社第二十期臨時課題[illegible]

詩

[illegible]

擴談

西藏首都

拉薩爲西藏首都。其取義[illegible]

對外滙水

金塊行情

漢文臺日案內

藥種商

雜件

炭坑

洋傘は 島屋

便所くさみ止 イマヅ芳香油 臭氣を止め芳香を發す